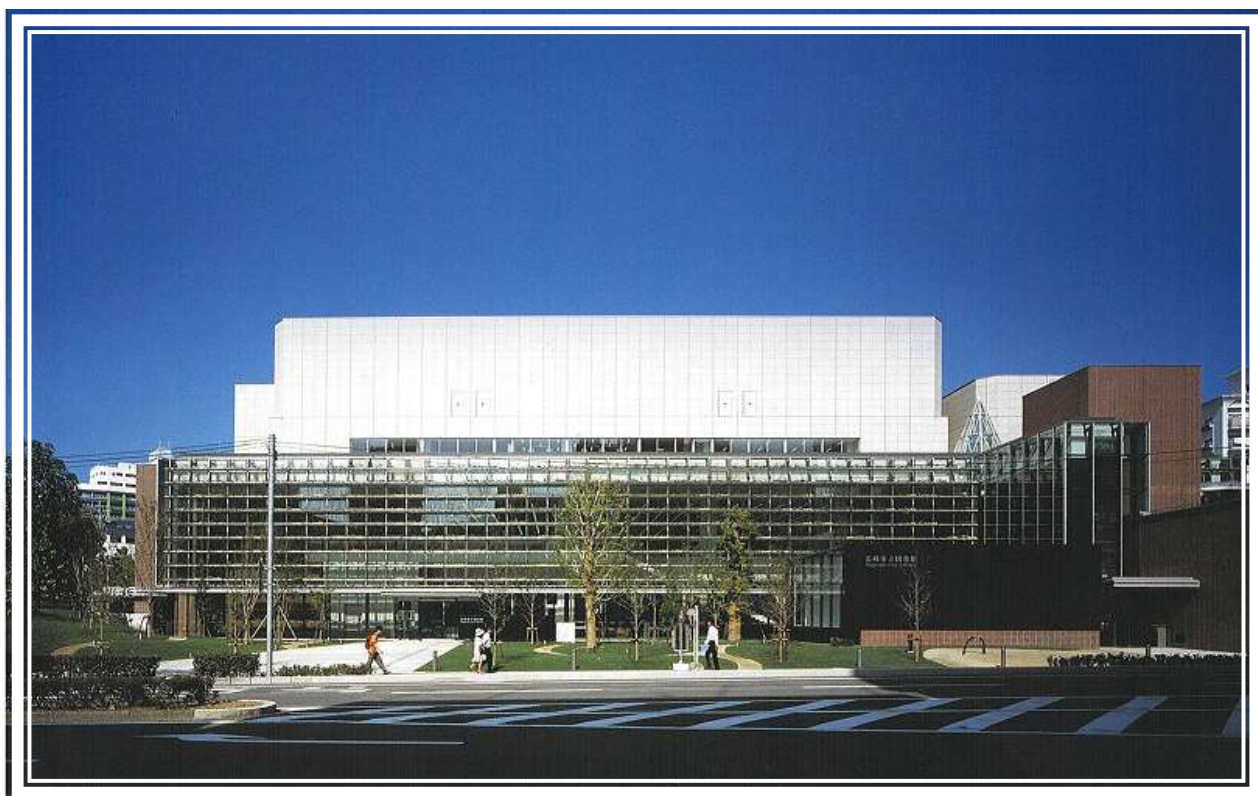


長崎市立図書館年報

令和2年度



Nagasaki City Library Annual Report 2020

【 目次 】

I 施設概要

1	概要	1
2	交通アクセス	1
3	運営方針	2
4	沿革	3
5	利用案内	4
6	館内の案内	5
7	配架図	7
8	その他施設案内	11

II 統計

1	蔵書概要	13
2	資料の受入れ・除籍状況	15
3	利用状況	16
4	図書館サービスの指標	18
5	施設等利用状況	19
6	雑誌受入リスト	20
7	新聞受入リスト	29
8	データベース購入リスト	29

III 会議・行事・催事等

1	会議	30
2	行事	30
3	展示	37
4	見学・訪問受入れ	41
5	取材・出演	42
6	図書館だより	43
7	研修等	43
8	ボランティア	45
9	職場体験学習等の受け入れ	46
10	蔵書点検	47
11	長崎市直営事業	48

IV 公民館等業務報告

1	図書館・図書室利用状況	49
2	公民館等情報	51

V 資料

1	長崎市図書館協議会委員名簿	53
2	条例等		
	・長崎市図書館条例	54
	・長崎市図書館条例施行規則	58

I 施設概要

1 概要

長崎市立図書館			
所在地	〒850-0032 長崎市興善町1番1号		
電話番号	☎(095) 829-4946	FAX	(095) 829-4948
アドレス	✉info@lib.city.nagasaki.nagasaki.jp		
設立年月日	平成20年1月5日		
開館時間	10時～20時（生涯学習エリアは21時まで）		
休館日	火曜日 12月29日～1月4日 特別整理期間(5日間以内)		
敷地面積	5,886.92㎡	延床面積	11,658.94㎡
主要施設等	【図書館】		
	◆ 1階ふれあいのフロア、こどもとしょかん、おはなしのへや		
	◆ 対面朗読室		
	◆ 2階学びのフロア		
	【生涯学習施設】		
	◆ 1階: 救護所メモリアル、多目的ホール、新興善メモリアル		
	◆ 2階: 研修室、グループ学習室、スタディールーム		
	◆ 3階: パソコン室、スタジオ ほか		
	【視聴覚ライブラリー】		
	【その他】		
◆ レストラン、駐車場 ほか			

2 交通アクセス

最寄の公共交通機関

路面電車		バス
五島町電停下車	徒歩約 5分	市役所方面行き 興善町バス停下車 徒歩約 1分
桜町電停下車	徒歩約 5分	
めがね橋電停下車	徒歩約 5分	

JR長崎駅から

距離: 約 1Km 所要時間: 徒歩約 15分 車で約 5分

ながさき出島道路から

距離: 約 3Km 所要時間: 車で約 7分

長崎空港から

長崎空港線エアポートライナー(出島道路経由)

中央橋バス停下車 徒歩約 7分

所要時間: 長崎空港から中央橋まで約 40分



3 運営方針

(1) 基本姿勢

長崎市立図書館は、地方分権や生涯学習の新たな社会づくりを促進するため、知識・情報を手に入れる地域の窓口となって、個人にとどまらず、地域レベルでの「知識・情報の消費者」から「智恵・情報の生産者」へと働きかけながら、「自ら考え、自ら解決する」活力ある市民社会づくりに貢献することを目指す。

また、近年の情報技術の急速な進歩や、市民の国際理解や異文化に対する認識や理解による地域での国際化の形成のほか、生活圏の拡大、少子高齢化の進展、地域経済の活性化など、社会の変化に適切に対応し、新しい時代の要請に積極的に応えながら、将来の長崎市の発展に役立つような図書館の整備・運営を行なう。

(2) 基本理念

長崎市立図書館は、図書館を運営するうえで、次のことを基本理念として、常に念頭におき、揺るぐことのない守るべき意志を示す。

・「市民の知る自由」における基本的人権を保障する。

長崎市立図書館はいかなるときも求める知識と情報を入力し、利用することができる市民の権利を基本的人権のひとつとして尊重し、守ることを使命とする。

・「市民の意思決定」に基づく活力ある市民社会を築く。

長崎市立図書館は多様な個々人が自立した考えをもち、生活の楽しさと創造的な活動を追求するなかで互いの自由を尊重しつつ、社会において主体的、積極的な役割を果たす能力をもって、自ら考え行動する地域づくりに貢献する。

(3) 基本コンセプト(めざす図書館像)

「世紀を通じ、市民の暮らしにいきづき、豊かさと活力を生む図書館」

長崎市立図書館では、将来にわたって、生活や仕事や活動など、様々な市民の暮らしに密着して、役立つ情報資料をそろえ、市民や社会に求められるサービスを行なうことで、ひとやまちを元気にさせる図書館づくりを目指す。

(4) 運営の視点

- ・都市の図書サービスの中核となる図書館
- ・市民が利用しやすい図書館
- ・市民だれもが利用できる図書館
- ・市民の暮らしに役立つ図書館
- ・都市の活力の源泉となる図書館
- ・市民に将来にわたり利用され続ける図書館

4 沿革

- 昭和48(1973)年 大型公民館、地区公民館に図書室を設置し、「公民館図書整備事業」を開始。
- 昭和61(1986)年 「公民館図書整備事業」を発展させるため、「図書センター」を設置し、図書資料の系統的な収集、整理、配本など図書活動の効率化を図る。
・その後、図書室を備えた「地区ふれあいセンター」を各地域に設置。
- 昭和63(1988)年 「図書センター」と大型公民館、滑石地区ふれあいセンターに順次、コンピュータ
～
平成4(1992)年 図書オンラインシステムを導入。各館の所蔵図書が相互に検索、予約、貸出、返却できるようになった。
- 平成9(1997)年 「図書センター」2階を児童室に改装し、児童サービスの充実を図った。
- 平成10(1998)年 新図書オンラインシステムに移行するとともに、地区公民館8館をオンライン館に加えた。
・その後、教育委員会管轄以外の図書室へのオンライン稼動を拡大。
平成15年に39館、16年、17年には市町村合併により、香焼図書館や合併町の図書室16館が加わり、オンライン館は56館になった。
- 平成19(2007)年 開館する「長崎市立図書館」が事業を引き継ぐため、「図書センター」は閉館。
- 平成20(2008)年 1月5日、「長崎市立図書館」がPFI方式により開館。

《長崎市立図書館 PFIの経緯》

1. 事業の根拠

「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律」(平成11年施行)

2. 長崎市立図書館のPFIによる事業内容

平成16年(2004年)7月2日「(仮称)長崎市立図書館整備運営事業 実施方針」(※1)公表。

また、「設計・建設業務要求水準書(案)」、「維持管理業務要求水準書(案)」、「図書館運営業務要求水準書(案)」も公表。

※1 ここで、事業スケジュール・期間を以下のように設定。

- ① 設計・建設期間 平成17年(2005年)6月～平成19年(2007年)9月
- ② 図書館等準備期間 平成17年(2005年)7月～平成19年(2007年)12月
- ③ 開業 平成20年(2008年)1月(予定)
- ④ 維持管理・運営期間 平成20年(2008年)1月～平成34年(2022年)12月

3. 事業者の選定・決定

- ① 平成16年(2004年)10月29日 「(仮称)長崎市立図書館整備運営事業 入札説明書」公表
- ② 平成17年(2005年)1月26日 提案書の提出
- ③ 平成17年(2005年)3月31日 鹿島TRCグループを落札者と決定

5 利用案内

(1) 利用登録できる方

- ・長崎市に在住されている方、または長崎市外に在住されている方で、長崎市内に在勤・在学されている方と長与町・時津町に在住されている方は登録できます。
- ・住所・氏名が確認できるもの(運転免許証・健康保険証など)とともに、「利用登録申請書」を記入して、カウンターにお出してください。図書貸出券を発行します。
- ・図書貸出券は、市内の公民館などの図書室でも発行し、共通で利用できます。

(2) 貸出点数・期間

資料	点数	期間	備考
図書・雑誌・紙芝居	合計10点	2週間	
CD・DVD	合計 2点	2週間	* 未就学児は貸出できません

- ・図書貸出券は本人以外には使用できません。
- ・カウンターの他、「自動貸出機」でも貸出手続きができます。(CD・DVDはできません)

(3) 返却について

- ・返すだけのときは、貸出券は要りません。
※市立図書館のほか、各公民館等56ヶ所どこでも貸出・返却ができます。
(ただし、CD・DVDは借り受けた館へお返しください)

(4) 予約・リクエスト

◇予約

- ・読みたい本が貸出中のときは、予約することができます。
- ・「予約リクエスト申込書」に記入してカウンターにお持ちください。
- ・館内の検索コンピューターやインターネット・携帯電話からも予約することができます。
(パスワード・メールアドレスの登録が必要です)

◇リクエスト

- ・読みたい本が図書館にないときは他の図書館から取り寄せて貸出すことができます。
- ・「予約リクエスト申込書」を記入してカウンターにお持ちください。

(5) 来館が困難な方へのサービス

◇郵送貸出

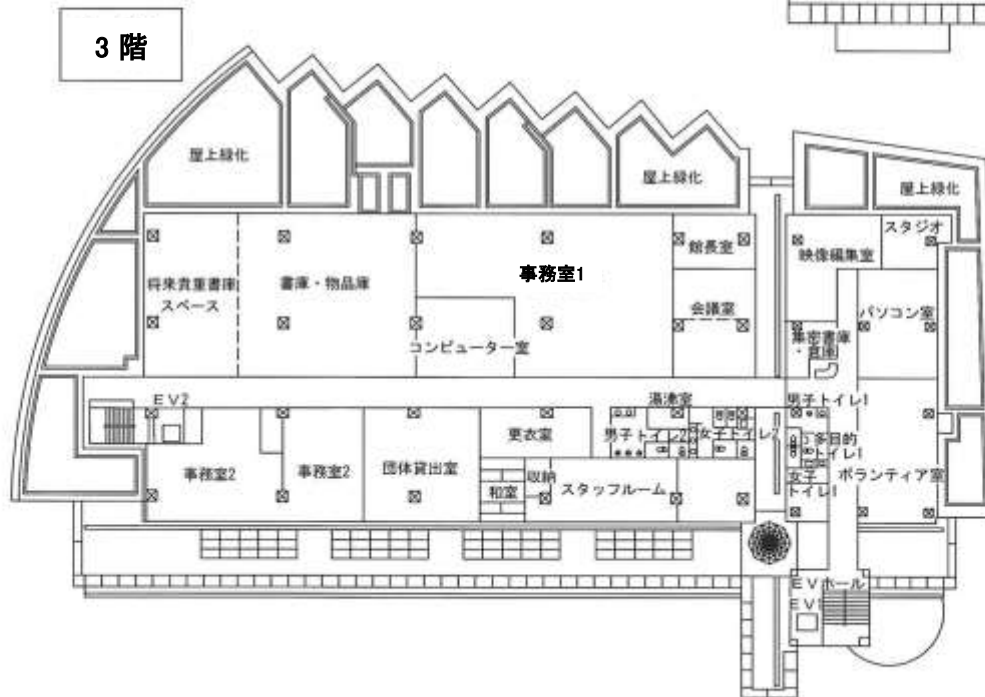
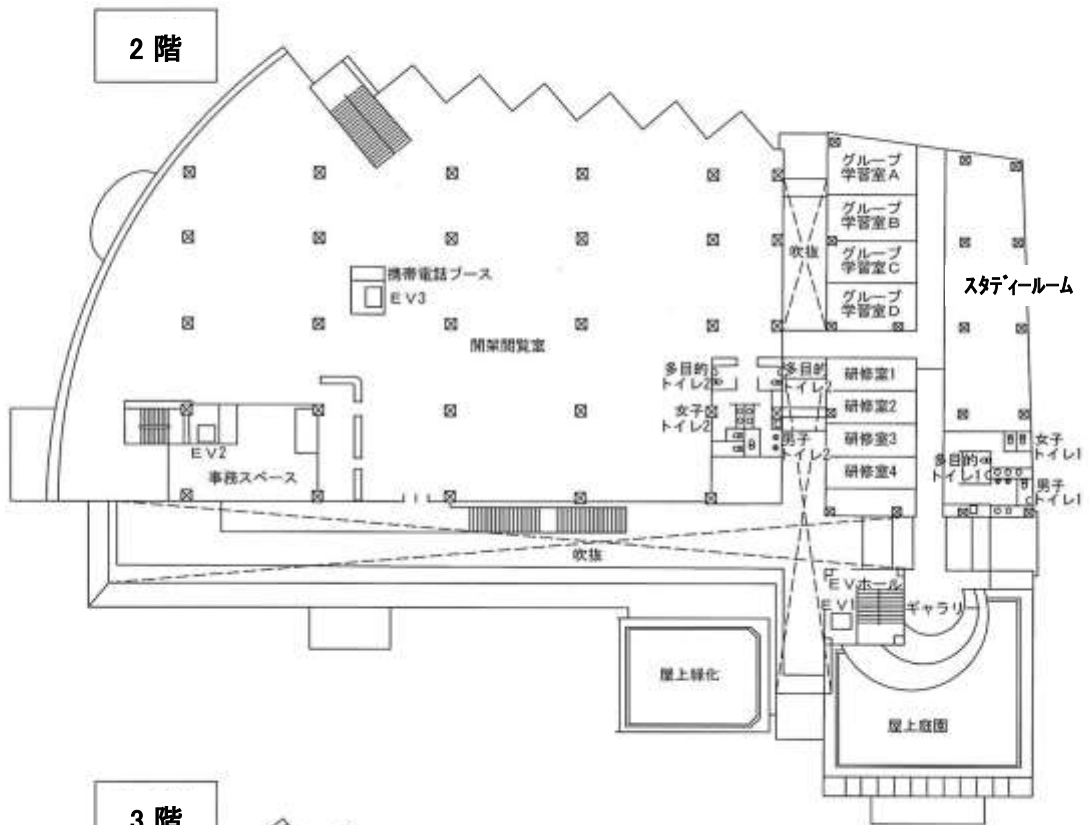
- ・病気やからだの障がいなどで図書館に来られない方には、図書や視聴覚資料などの郵送貸出を行っています。

◇代理人貸出

- ・長期入院などで図書館へ来るのが一時的に困難になった方には、代理人による貸出を行っています。
- ※いずれも手続きが必要ですので、係員におたずねください。

(6) ご注意いただくこと

- ・返却期限を30日以上過ぎると、貸出・予約・リクエストができなくなります。(長期延滞) 長期延滞資料をすべて返却した翌日から、貸出・予約・リクエストが可能になります。
- ・図書貸出券は3年毎に更新手続きが必要です。



7 配架図

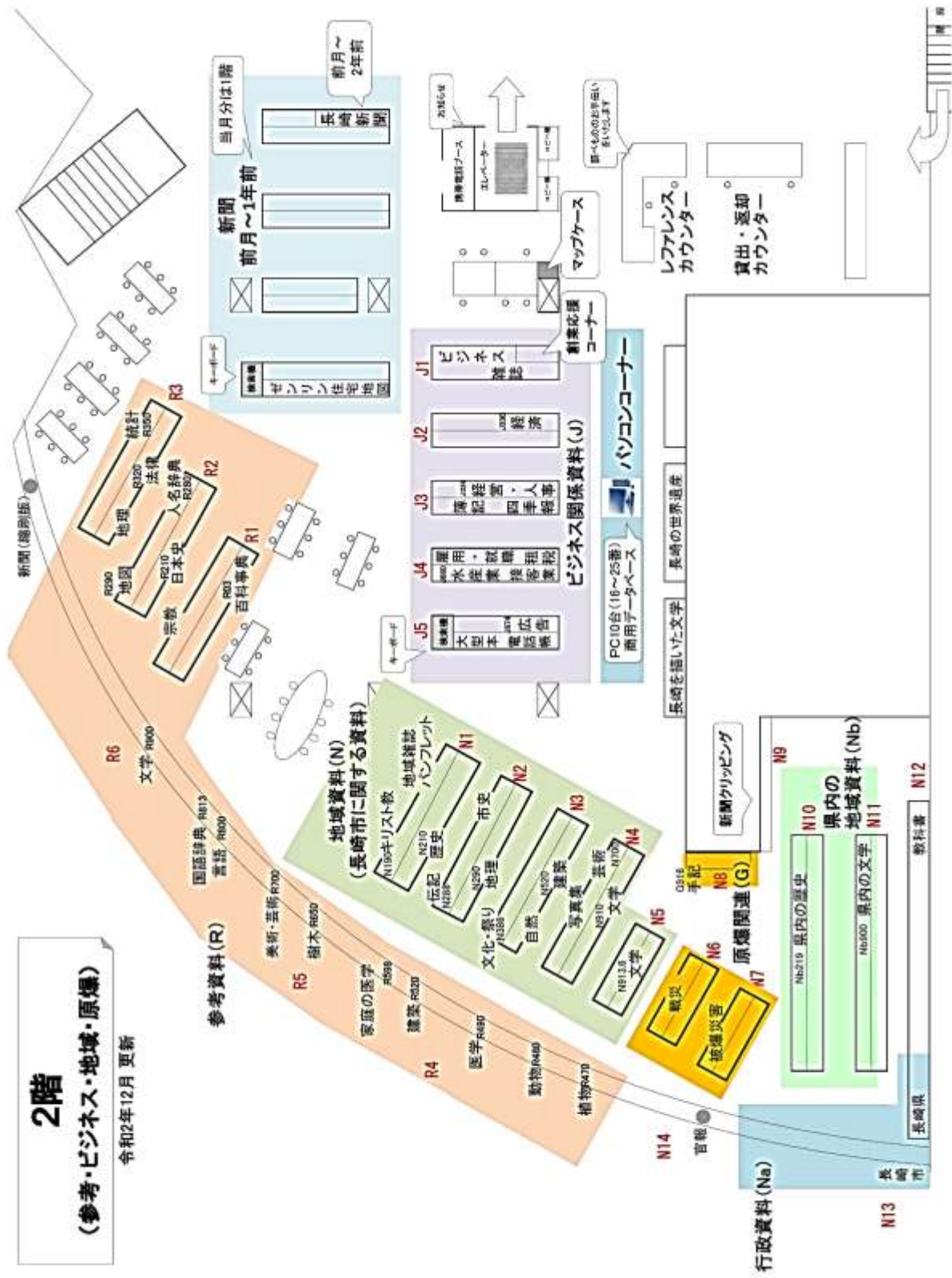
令和2年12月更新



2階

(参考・ビジネス・地域・原爆)

令和2年12月更新



2階

(2階フロア・2階大型・環境・視聴覚・国際)
(がん情報コーナー・介護生活応援コーナー)

令和2年12月更新

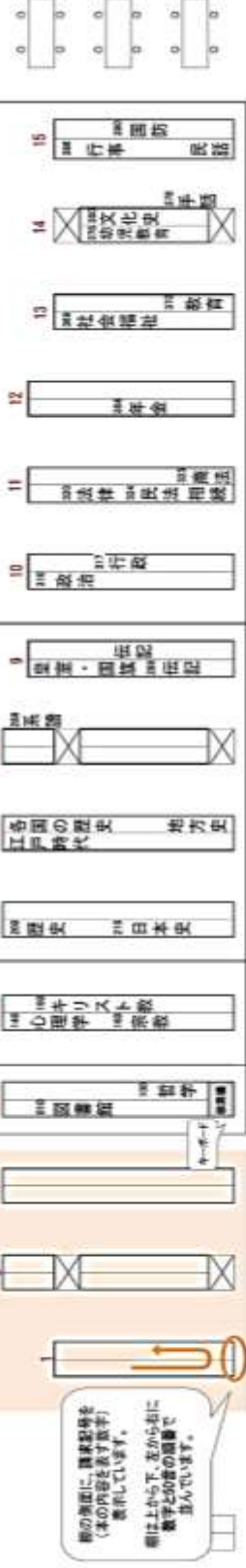
社会科学

歴史

哲学

総記

2階大型 (大きいサイズの本)



芸術

産業

技術

自然科学



グループ 学習室へ

文学

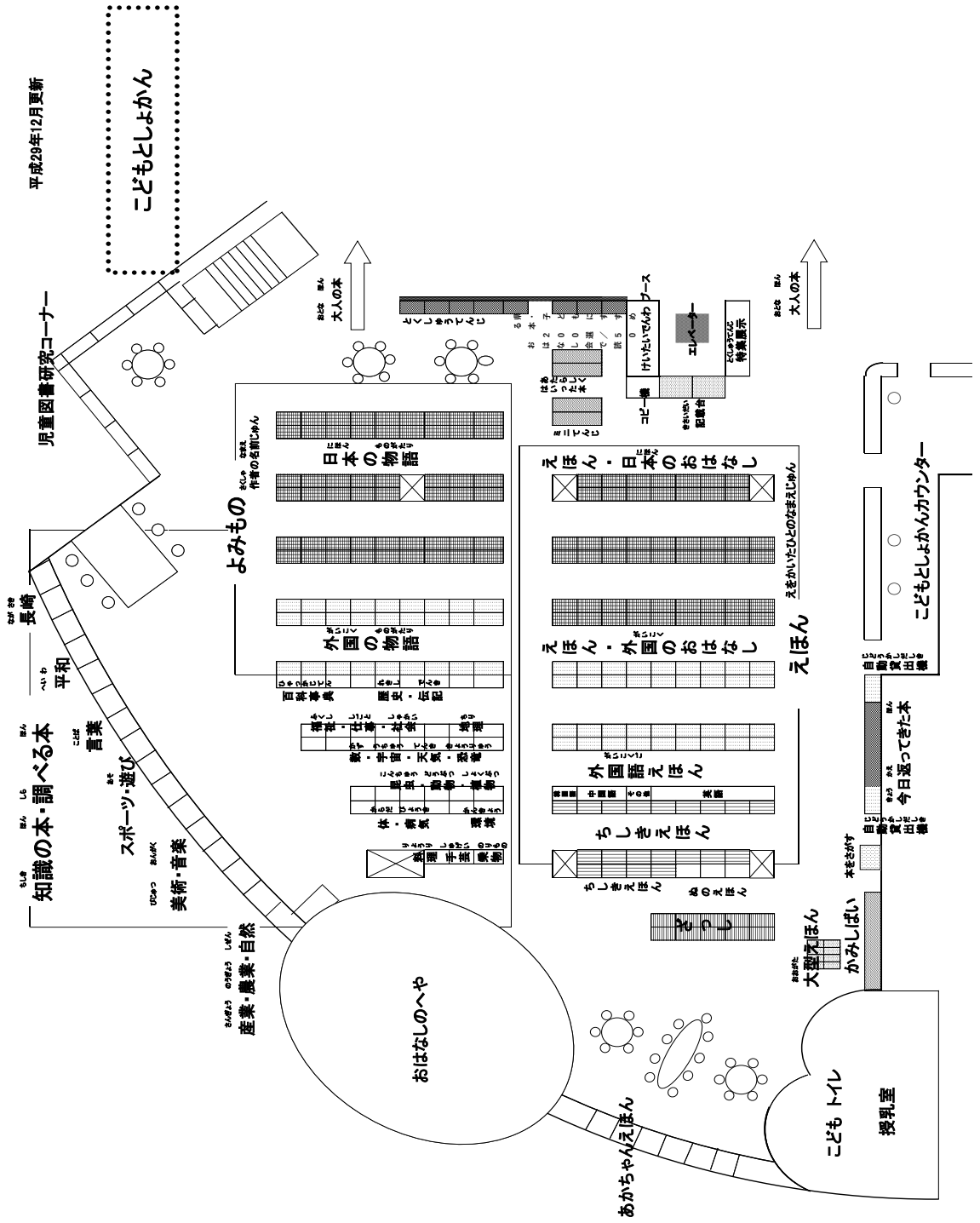
言語

国際

視聴覚資料


視聴覚資料








8 その他施設案内


(1) 生涯学習エリア

多目的ホール					
	用途	講座・講演会・上映会・コーラス・ミニコンサート 等			
	料金	2,200円～12,100円			
	席数	椅子席	120(※最大200)	机	40
	面積	約186.7㎡ (幅約11.5m、長さ約15m、高さ約4m)			
	設備	音響拡声装置(アンプ・ミキサー・スピーカー含む)、マイク各種、ダブルカセットデッキ、MD・CDデッキ、DVD・VHSデッキ、ブルーレイディスクプレーヤー、映写装置(プロジェクター200型スクリーン)、アップライトピアノ、冷暖房 等			


研修室(1・2・3・4)					
	用途	会議・勉強会 等			
	料金	(一部屋あたり)188円～1,037円			
	席数	椅子席	12～15(※最大55)	机	4～5(※最大19)
	面積	約18㎡ (幅約2.7m、長さ約7m、高さ約3m) ※全4室 約75.6㎡			
	設備	ホワイトボード(移動式)、冷暖房 等 利用人数や目的・用途に応じて区切って使用可能			


編集室					
	用途	スタジオからの映像・録音編集 収録・持込資料(ビデオ・DVD等)取込、映像編集・演出効果付加など加工、ビデオ・DVD等製作・試写 等			
	料金	1,843円～10,140円			
	席数	椅子席	7	机	2
	面積	約39.4㎡ (幅約4m、長さ約8m、高さ約2.7m)			
	設備	デジタルビデオワークステーション、音声用ミキサー・ビデオミキサー、パソコン・編集用ソフト、大型プラズマテレビ(ブルーレイディスクプレーヤー、DVD・VHSデッキ)、デジタルビデオ・カメラ・ヘッドホン・マイク・スピーカー、冷暖房 等			


スタジオ					
	用途	マイクによるナレーション等録音 カメラによる映像撮影 等			
	料金	1,026円～5,646円			
	席数	椅子席	2	机	2
	面積	約15.9㎡ (幅約3.5m、長さ約4.5m、高さ約2.7m)			
	設備	照明、冷暖房 等			

パソコン室					
	用途	パソコン勉強会・講習会 等			
	料金	921円～5,070円			
	席数	椅子席	21	机	21
	面積	約52.7㎡（幅約5.8m、長さ約9m、高さ約2.7m）			
	設備	デスクトップパソコン21台、冷暖房 等 ※プリントアウト不可、USB使用不可			

(2) 新興善メモリアル

新興善メモリアルホール					
	用途	講座・講演会・上映会・コーラス・ミニコンサート 等			
	料金	1,822円～10,025円			
	席数	椅子席	72(※最大150)	机	24
	面積	約141.9㎡（幅約8.5m、長さ約15m、高さ約4m）			
	設備	音響拡声装置(アンプ・ミキサー・スピーカー含む)、マイク各種、ダブルカセットテーブデッキ、MD・CDデッキ、DVDレコーダー(テレビ含む)、映写装置(プロジェクター・100型可動スクリーン)、ホワイトボード(壁面備付)、冷暖房 等			

会議室1(和室)					
	用途	会議・着付・子育て支援 等			
	料金	712円～3,918円			
	席数	座席	24	座卓	8
	面積	約39.7㎡(24畳)（幅約7m、長さ約5.5m、高さ約3m）			
	設備	茶器、花器、座布団、冷暖房 等			

会議室2(洋室)					
	用途	勉強会・講座・会議等			
	料金	628円～3,457円			
	席数	椅子席	20	机	10
	面積	約59.1㎡（幅約7.2m、長さ約8.8m、高さ約3m）			
	設備	ホワイトボード(壁面備付)、冷暖房 等			

(3) その他



II 統計

1 蔵書概要

(1) 蔵書点数

＜図書（一般）＞					
		本館 個人用	本館 団体用	分館・公民館など	計
0	総記	21,288	130	10,572	31,990
1	哲学	27,993	15	13,157	41,165
2	歴史	61,566	128	22,827	84,521
3	社会	110,111	181	40,939	151,231
4	自然	46,044	82	17,275	63,401
5	技術	56,803	109	27,500	84,412
6	産業	23,722	25	6,956	30,703
7	芸術	61,198	140	22,616	83,954
8	言語	12,112	13	5,015	17,140
9	文学	197,351	255	169,831	367,437
小計		618,188	1,078	336,688	955,954

＜図書（児童）＞					
		本館 個人用	本館 団体用	分館・公民館など	計
児童		110,068	21,256	161,557	292,881

＜雑誌＞					
		本館 個人用	本館 団体用	分館・公民館など	計
雑誌		35,926	33	5,820	41,779

＜視聴覚資料＞					
		本館 個人用	本館 団体用	分館・公民館など	計
CD		13,191	-	237	13,428
DVD		6,939	-	1,763	8,702
ビデオ		34	-	123	157
小計		20,164	-	2,123	22,287

＜その他＞					
		本館 個人用	本館 団体用	分館・公民館など	計
備品		217	-	15	232
パンフレット		166	-	0	166
小計		383	-	15	398

		本館 個人用	本館 団体用	分館・公民館など	計
総計		784,729	22,367	506,203	1,313,299

(2) 本館のテーマ別蔵書点数

＜図書(一般)＞			
	個人用	団体用	計
一般書	306,941	1,078	308,019
文庫	58,843	-	58,843
新書	5,202	-	5,202
大活字	2,925	-	2,925
日本現代	36,588	-	36,588
外国現代	9,031	-	9,031
暮らし	40,700	-	40,700
趣味娯楽	27,464	-	27,464
旅	14,579	-	14,579
ヤング	12,996	-	12,996
コンピュータ	4,897	-	4,897
コミック	7,084	-	7,084
国際	8,093	-	8,093
環境	3,675	-	3,675
地域	32,278	-	32,278
原爆	4,346	-	4,346
参考	16,547	-	16,547
ビジネス	25,550	-	25,550
障害者	449	-	449
小計	618,188	1,078	619,266

＜図書(児童)＞			
	個人用	団体用	計
児童	66,918	12,701	79,619
絵本	41,565	8,035	49,600
紙芝居	1,585	520	2,105
小計	110,068	21,256	131,324

＜雑誌＞			
	個人用	団体用	計
雑誌	35,926	33	35,959

＜視聴覚資料＞			
	個人用	団体用	計
CD	13,191	-	13,191
DVD	6,939	-	6,939
ビデオ	34	-	34
小計	20,164	-	20,164

＜その他＞			
	個人用	団体用	計
備品	217	-	217
パンフレット	166	-	166
小計	383	-	383

総計			
	個人用	団体用	計
総計	784,729	22,367	807,096

2 資料の受入れ・除籍状況

(1) 購入点数

	本館	分館・公民館など	合計
一般書	12,281	12,849	25,130
児童書	4,910	6,890	11,800
地域資料	341	-	341
視聴覚資料	401	76	477
雑誌	5,449	1,103	6,552
合計	23,382	20,918	44,300

(2) 寄贈点数

	本館	分館・公民館など	合計
一般書	1,104	2,309	3,413
児童書	55	421	476
地域資料	875	-	875
視聴覚資料	230	7	237
雑誌	719	15	734
合計	2,983	2,752	5,735

(3) 除籍点数

	本館	分館・公民館など	合計
一般書	1,737	9,728	11,465
児童書	3,172	7,778	10,950
地域資料	12	-	12
視聴覚資料	98	135	233
雑誌	5,985	450	6,435
合計	11,004	18,091	29,095

3 利用状況

(1) 開館日数・来館者数など

開館日数	本館		
	284	(単位：日)	
来館者数	本館	分館・公民館など	合計
	663,810	347,841	1,011,651 (単位：人)
貸出者数	本館	分館・公民館など	合計
	347,037	185,659	532,696 (単位：人)
新規登録者数	合計		
	5,812	(単位：人)	
令和2年度末 全登録者数	合計		
	69,509	(単位：人)	

(2) 貸出点数

個人貸出点数		本館	分館・公民館など	合計
	計	1,191,755	512,243	1,703,998
内訳	図書(一般)	766,762	333,970	1,100,732
	図書(児童)	306,455	162,398	468,853
	☆ 図書小計	1,073,217	496,368	1,569,585
	☆ 雑誌	62,488	12,176	74,664
	☆ 視聴覚資料小計 (CD・DVD・ビデオ)	55,833	3,697	59,530
	☆ その他	217	2	219
団体貸出点数		本館	分館・公民館など	合計
	計	11,709	5,204	16,913
内訳	図書(一般)	822	765	1,587
	図書(児童)	10,765	4,149	14,914
	☆ 図書小計	11,587	4,914	16,501
	☆ 雑誌	121	290	411
	☆ その他	1	0	1
貸出点数		本館	分館・公民館など	合計
	総計	1,203,464	517,447	1,720,911

分類別貸出点数(参考)

(本館個人分内訳)

		一般	児童	計
0	総記	12,246	2,265	14,511
1	哲学・宗教	34,149	3,412	37,561
2	歴史・地理	42,070	13,774	55,844
3	社会科学	58,034	6,637	64,671
4	自然科学	40,857	29,054	69,911
5	技術	97,490	9,598	107,088
6	産業	19,119	3,184	22,303
7	芸術・スポーツ	99,967	15,521	115,488
8	言語	9,215	2,985	12,200
9	文学	353,615	62,942	416,557
図書 小計		766,762	149,372	916,134

絵本	153,240
紙芝居	3,843
雑誌	62,488
CD	25,125
DVD	30,708
視聴覚資料 小計	55,833
その他	217
総計	1,191,755

(3) 相互貸借

相互貸借	貸出館数	貸出点数	借受館数	借受点数
	542	1,407	471	1,463

(4) 予約

予約点数	130,795
------	---------

(5) レファレンス

レファレンス件数	36,404
----------	--------

(6) 複写

複写	複写件数	複写枚数
	3,662	28,333

4 図書館サービスの指標

分館を含む図書館サービス指標

■人口（長崎市統計月報より）

令和3年3月31日現在	409,158	人
-------------	---------	---

(1) 市民一人当たり

① 貸出点数

$$\left[\frac{\text{貸出点数}}{\text{人口}} \right] = \frac{1,720,911}{409,158} = 4.2 \text{ 点}$$

② 蔵書点数

$$\left[\frac{\text{蔵書点数}}{\text{人口}} \right] = \frac{1,313,299}{409,158} = 3.2 \text{ 点}$$

(2) 一日当たり（年間開館日数 339 日）

① 来館者数

$$\left[\frac{\text{来館者数}}{\text{開館日数}} \right] = \frac{1,011,651}{339} = 2,984 \text{ 人}$$

② 貸出点数

$$\left[\frac{\text{貸出点数}}{\text{開館日数}} \right] = \frac{1,720,911}{339} = 5,076 \text{ 点}$$

③ 登録者数

$$\left[\frac{\text{新規登録者数}}{\text{開館日数}} \right] = \frac{5,812}{339} = 17 \text{ 人}$$

(3) 資料回転率

$$\left[\frac{\text{貸出点数}}{\text{蔵書点数}} \right] = \frac{1,720,911}{1,313,299} = 1.3 \text{ 回}$$

5 施設等利用状況

■有料施設

生涯学習エリア 1F・2F	多目的ホール	研修室1	研修室2	研修室3	研修室4
コマ数	358	386	265	274	417
人数	8,218	1,790	1,184	1,310	2,053

生涯学習エリア 3F	スタジオ	編集室	パソコン室
コマ数	12	40	136
人数	32	67	1,349

新興善メモリアル	新興善ホール	会議室1	会議室2
コマ数	277	171	233
人数	4,772	1,233	1,731

■無料施設

グループ学習室	A・B・C・D
コマ数	49
人数	326

救護所メモリアル	
人数	10,280

パソコンブース	インターネット	データベース
利用件数	11,488	1,068

障害者サービス	対面朗読室	宅配サービス
利用件数	1	151

6 雑誌受入リスト (令和2年4月現在)

■外国語で書かれた雑誌・言語・語学 (27)

刊行	タイトル名	出版社
月刊	Eye-Ai	リバーフィールド社
週刊	The Economist	Economist Newspaper
月刊	ELLE (USA)	洋雑誌
月刊	ESQUIRE (USA)	洋雑誌
月刊	Hir@gana Times	ヤック企画
不定期	Nagazasshi	Nagazasshi
月刊	NATIONAL GEOGRAPHIC (英語版)	National Geographic Society
週刊	THE NEW YORKER	洋雑誌販売
年11	Reader's Digest	Reader's Digest
週刊	TIME	タイム・インク
月刊	HOMES & GARDENS	洋雑誌
週刊	LE FIGARO	海外雑誌
週刊	DER SPIEGEL	洋雑誌
月刊	Women Of China (中国婦女)	東方書店
週刊	亞洲週刊 (Asiaweek)	亞洲週刊有限公司
隔月	収穫	東方書店
月刊	人民中国 (PEOPLE'S CHINA)	東方書店
月刊	青年文摘 (彩版)	東方書店
月刊	人民日報海外版 日本月刊	日本新華社通信社
週刊	エコノミスト (韓国語版)	エコノミスト
月刊	KOREA TODAY	ANC社
不定期	月刊留学生	DAIGO
月刊	CNN ENGLISH EXPRESS	朝日出版社
季刊	ゼロからスタートEnglish	Jリサーチ出版
隔月	多聴多読マガジン	コスモピア
月刊	聴く中国語	HSJ
月刊	ふらんす	白水社

■自然科学・環境・地理・歴史・思想・旅行 (37)

刊行	タイトル名	出版社
月刊	月刊天文ガイド	誠文堂新光社
季刊	Science Window	科学技術振興機構
月刊	NATIONAL GEOGRAPHIC -日本版-	日経ナショナルジオグラフィック社
月刊	日経サイエンス	日経サイエンス社
月刊	Newton	ニュートンプレス
月刊	BIRDER	文一総合出版
月刊	月刊むし	むし社
年2	環境会議	事業構想大学院大学出版部、 日本ビジネス出版
季刊	環境儀	国立環境研究所
隔月	自然保護	日本自然保護協会
季刊	しま	日本離島センター
隔月	島へ。	海風舎
月刊	地図中心	日本地図センター
月刊	地理	古今書院
月刊	月刊考古学ジャーナル	ニューサイエンス社
季刊	皇室	日本文化興隆財団
月刊	日本歴史	吉川弘文館
月刊	歴史街道	PHP研究所
月刊	歴史研究	歴研
月刊	歴史人	ベストセラーズ
月刊	現代思想	青土社
月刊	思想	岩波書店
月刊	PHP	PHP研究所
月刊	PHPスペシャル	PHP研究所
月刊	温泉博士	マガジン倶楽部
月刊	じゃらん九州	リクルートホールディングス
隔月	CRUISE (クルーズ)	海事プレス社
季刊	CRUISE Traveller	海人社
月刊	JR時刻表	交通新聞社
月刊	JTB時刻表	JTBパブリッシング
月刊	SKYWARD	日本航空
月刊	翼の王国	全日本空輸
月刊	Discover Japan	権出版社
季刊	Hostelling Magazine	日本ユースホステル協会
季刊	文字の大きな時刻表	交通新聞社
月刊	Please	九州旅客鉄道
月刊	旅の手帖	交通新聞社

■教育・人権・介護・福祉・健康 (26)

刊行	タイトル名	出版社
月刊	社会教育	日本青年館
月刊	総合教育技術	小学館
隔月	大学時報	日本私立大学連盟
月刊	日本教育	日本教育会
月刊	人権と部落問題	部落問題研究所
月刊	部落解放	解放出版社
季刊	Co-Co Life☆女子部	施無畏
季刊	BetterCare	芳林社
隔月	明日の友	婦人之友社
月刊	おはよう21	中央法規出版
季刊	コトノネ	はたらくよろこびデザイン室
年2	そだちの科学	日本評論社
月刊	月刊福祉	全国社会福祉協議会
年2	NHKみんなの手話	NHK出版
月刊	訪問看護と介護	医学書院
月刊	みんなのねがい	全国障害者問題研究会出版部
週刊	点字毎日	毎日新聞社
隔月	aromatopia	フレグランスジャーナル社
月刊	エキスパートナーズ Expert Nurse	照林社
月刊	NHKきょうの健康	NHK出版
隔月	こころの科学	日本評論社
年2	心理臨床の広場	日本心理臨床学会
月刊	nico	クインテッセンス出版
月刊	日経ヘルス	日経BP社
月刊	日経メディカル	日経BP社
月刊	へるすあっぷ21	法研

■育児・結婚・料理・手芸・女性誌 (65)

刊行	タイトル名	出版社
季刊	AERA with Kids	朝日新聞出版
季刊	FQ JAPAN	アクセスインターナショナル
季刊	かぞくのじかん	婦人之友社
月刊	子どもの文化	子どもの文化研究所
月刊	たまごクラブ	ベネッセコーポレーション
月刊	ちいさいなかま	ちいさいなかま社
月刊	日本の学童ほいく	全国学童保育連絡協議会
月刊	ひよこクラブ	ベネッセコーポレーション
季刊	プレジデントFamily	プレジデント社
季刊	Pre-mo(プレモ)	主婦の友社
季刊	Baby-mo(ベビモ)	主婦の友社
月刊	保育とカリキュラム	ひかりのくに
月刊	WIRE ワイヤーママ長崎版	BEYOND
月刊	ゼクシィ長崎	リクルートホールディングス
季刊	うかたま	農山漁村文化協会
月刊	栄養と料理	女子栄養大学出版部
月刊	おとなの週末	講談社ビーシー
月2	オレンジページ	オレンジページ
月刊	NHKきょうの料理	NHK出版
月刊	NHKきょうの料理ビギナーズ	NHK出版
月刊	3分クッキング	KADOKAWA
月刊	食べもの文化	芽ばえ社
月刊	dancyu	プレジデント社
月2	レタスクラブ	KADOKAWA
隔月	COTTON TIME(コットンタイム)	主婦と生活社
月刊	NHKすてきにハンドメイド	NHK出版
季刊	ミセスのスタイルブック	文化学園文化出版局
月刊	レディブティック	ブティック社
季刊	私のカントリー	主婦と生活社
季刊	Quilts Japan(キルトジャパン)	日本ヴォーグ社
週刊	an・an	マガジンハウス
月刊	&Premium	マガジンハウス
月刊	InRed	宝島社
月刊	25ans(ヴァンサンカン)	ハースト婦人画報社
月刊	with	講談社
季刊	美しいキモノ	ハースト婦人画報社

■総合誌・週刊誌・男性誌 (35)

刊行	タイトル名	出版社
月刊	ESSE	フジテレビジョン
月刊	ELLE エル・ジャポン	ハースト婦人画報社
月刊	家庭画報	世界文化社
月刊	CanCam	小学館
月刊	CLASSY	光文社
月刊	CREA	文藝春秋
月刊	GLOW	宝島社
月2	クロワッサン	マガジンハウス
月刊	サンキュ!	ベネッセコーポレーション
月刊	JJ	光文社
月刊	STORY	光文社
月刊	装苑	文化学園文化出版局
月刊	日経WOMAN	日経BP社
月刊	HERS	光文社
月刊	美的	小学館
月刊	婦人画報	ハースト婦人画報社
月2	婦人公論	中央公論新社
月刊	婦人之友	婦人之友社
不定期	FRaU	講談社
月刊	Precious	小学館
月刊	HAIR MODE	女性モード社
月刊	VERY	光文社
月刊	Mart	光文社
月刊	ミセス	文化学園文化出版局
月刊	MORE	集英社
月刊	ゆうゆう	主婦の友社
月刊	LEE	集英社
月刊	リンネル	宝島社
隔月	和楽	小学館

刊行	タイトル名	出版社
月刊	一個人	ベストセラーズ
月刊	WILL	ワック
月刊	潮	潮出版社
月刊	月刊新聞ダイジェスト	新聞ダイジェスト社
月刊	サライ	小学館
季刊	自遊人	自遊人
月刊	男の隠れ家	三栄書房
月刊	正論	産経新聞社、日本工業新聞社
月刊	世界	岩波書店
月刊	選択	選択出版
月刊	DIME	小学館
月刊	致知chichi	致知出版社
月刊	Hanada	飛鳥新社
月刊	中央公論	中央公論新社
月刊	文藝春秋	文藝春秋
月2	pen	CCCメディアハウス
週刊	AERA	朝日新聞出版
週刊	サンデー毎日	毎日新聞出版
週刊	週刊朝日	朝日新聞出版
週刊	週刊金曜日	金曜日
週刊	週刊新潮	新潮社
週刊	週刊文春	文藝春秋
週刊	Newsweek(日本版)	CCCメディアハウス
月刊	OCEANS(オーシャンズ)	ライトハウスメディア
月刊	smart	宝島社
月2	Tarzan	マガジンハウス
月刊	日経トレンドイ	日経BP社、日経BPマーケティング
月刊	FINEBOYS	日之出出版
月2	BRUTUS	マガジンハウス
月刊	POPEYE	マガジンハウス
月刊	MEN'S EX	世界文化社
月刊	MEN'S CLUB	ハースト婦人画報社
月刊	MEN'S NON-NO	集英社
月2	mono(モノ・マガジン)	ワールドフォトプレス
月刊	LEON	主婦と生活社

■産業・コンピュータ（19）

刊行	タイトル名	出版社
月刊	家の光	家の光協会
月刊	NTT技術ジャーナル	電気通信協会
月刊	エネルギーレビュー	エネルギーレビューセンター
月刊	ACe建設業界	日本建設業連合会
月刊	現代農業	農山漁村文化協会
季刊	季刊地域	農山漁村文化協会
季刊	食品安全	内閣府食品安全委員会
月刊	新電気	オーム社
年3	水産開発	長崎県漁業漁場協会
月刊	水産界	大日本水産会
月刊	地上	家の光協会
月刊	ながさきの果樹	全国農業協同組合連合会長崎県本部
季刊	農耕と園藝	誠文堂新光社
年3	LPガス事業団広報	全国エルピーガス保安共済事業団
月刊	情報の科学と技術	情報科学技術協会
月2	日経パソコン	日経BP社
月刊	日経PC21	日経BP社
月刊	Mac Fan	マイナビ出版
季刊	DOS/V POWER REPORT	インプレス

■住まい・生活（32）

刊行	タイトル名	出版社
隔月	I'm home	商店建築社
隔月	ELLE DECOR（エルデコ）	ハースト婦人画報社
月刊	Casa BRUTUS	マガジンハウス
月刊	HOUSING	リクルートホールディングス
月刊	建築ジャーナル	企業組合建築ジャーナル
季刊	City &Life都市のしくみと暮らし	第一生命財団
月刊	ジャパトラ	住まい教育推進協会
月刊	建設物価	建設物価調査会
月刊	新建築	新建築社
隔月	住まいの設計	扶桑社
季刊	住む。	泰文館
季刊	Civil Engineering Consultant	建設コンサルタンツ協会
隔月	ドゥーパ！	学研プラス
隔週	日経アーキテクチュア	日経BP
隔週	日経コンストラクション	日経BP
隔月	MODERN LIVING	ハースト婦人画報社
月刊	安心	マキノ出版
隔月	いいね	クレヨンハウス
月刊	田舎暮らしの本	宝島社
隔月	ku:nel	マガジンハウス
隔月	暮らしの手帖	暮らしの手帖社
月刊	健康	主婦の友インフォス
隔月	ソトコト	木楽舎
月刊	ハルメク	ハルメク
月刊	天然生活	地球丸
隔月	BUN2(ブンツウ)	ステイショナリー
月刊	毎日が発見	KADOKAWA
月刊	特選街	特選街出版、マキノ出版
不定期	別冊暮らしの手帖	暮らしの手帖社
月刊	MONOQLO	晋遊舎
月刊	LDK	晋遊舎
年2	NAGASAKI NAGASAKI ASSOCIATION OF ARCHITECTURAL	長崎県建築士事務所協会

■書評・出版・マスコミ・文学・図書館・博物館 (53)

刊行	タイトル名	出版社
月刊	asta	ポプラ社
月刊	IN☆POCKET	講談社
月刊	きらら	小学館
月刊	新刊ニュース	トーハン
月刊	青春と読書	集英社
月刊	ダ・ヴィンチ	KADOKAWA
月刊	ちくま	筑摩書房
月刊	図書	岩波書店
月刊	波	新潮社
隔月	本郷	吉川弘文館
月刊	本	講談社
月刊	本の雑誌	本の雑誌社
月刊	みすず	みすず書房
季刊	未来	未来社
隔月	CM NOW	玄光社
月刊	創	創出版
月刊	NEW MEDIA	ニューメディア
隔月	放送レポート	メディア総合研究所
月刊	現代詩手帖	思潮社
月刊	シナリオ	日本シナリオ作家協会
隔月	S-Fマガジン	早川書房
月刊	オール讀物	文藝春秋
月刊	群像	講談社
月刊	小説幻冬	幻冬舎
月刊	小説新潮	新潮社
月刊	小説推理	双葉社
月刊	小説すばる	集英社
季刊	小説トリッパー TRIPPER	朝日新聞出版
月刊	新潮	新潮社
月刊	すばる	集英社
隔月	ハヤカワミステリマガジン	早川書房
季刊	文藝	河出書房新社
月刊	野性時代	KADOKAWA

刊行	タイトル名	出版社
月刊	NHK短歌	NHK出版
月刊	短歌研究	短歌研究社
月刊	短歌	角川文化振興財団
月刊	NHK俳句	NHK出版
月刊	俳句四季	東京四季出版
月刊	現代俳句	現代俳句協会
季刊	九州文学	九州文学同人会
隔月	日本近代文学館	日本近代文学館
月刊	文学界	文藝春秋
月刊	ユリイカ	青土社
年3	いしだたみ	長崎県立長崎図書館
季刊	現代の図書館	日本図書館協会
月刊	国立国会図書館月報	日本図書館協会
隔月	図書館界	日本図書館研究会
年2	図書館学	西日本図書館学会
月刊	図書館雑誌	日本図書館協会
月刊	みんなの図書館	教育史料出版会
季刊	Asiage(アジアージュ)	九州国立博物館
季刊	Musee(ミュゼ)	アム・プロモーション
年1	ミュージアム県ながさき	長崎県

■タウン誌・地域誌 (30)

刊行	タイトル名	出版社
月刊	月刊九州王国	エー・アール・ティ
季刊	西日本文化	西日本文化協会
月刊	Fukuoka (シティ情報ふくおか)	シティ情報ふくおか
季刊	Anai長崎	エース出版長崎
季刊	くらしの情報	長崎県消費生活センター
月刊	広報ながさき	長崎市
年1	スタンドグラス	長崎読書グループ連絡協議会
季刊	旅ムック	エース出版長崎
月刊	TVガイド	長崎ケーブルメディア
月刊	99VIEW	ライフ企画社
年2	ながさきジーン!	長崎市
月刊	つたえる県ながさき	長崎県
月刊	ながさきPRESS	ながさきプレス
季刊	ながさきにこり	長崎県
隔月	はじっこ	LOCAL COMMUNITY DESIGN SLOW
月刊	face Isahaya	face企画
月刊	face Ohmura	face企画
月刊	face Nagasaki	face企画/フェイスナガサキ
年2	yoriyori	長崎市秘書広報部広報広聴課
不定期	ゆるり	昭和堂
季刊	楽	イーズワークス
年1	逢qua アクア	長崎ペンギン水族館
年2	clover	長崎県立大学
不定期	エコながフレンズ	長崎県環境政策課
年3	センターニュース	長崎県農林技術開発センター
季刊	CHOHO	長崎大学
月刊	長崎市医師会報	長崎市医師会
月刊	長崎の林業	長崎県林政課
年2	光と風の輪	(財)長崎県老人クラブ連合会
季刊	長崎れきぶんNEWS	長崎歴史文化博物館

■美術・アート・音楽・芸能・映画 (37)

刊行	タイトル名	出版社
季刊	アイデア	誠文堂新光社
隔月	一枚の繪	一枚の繪
月刊	月刊おりがみ	日本折紙協会
月刊	芸術新潮	新潮社
隔月	墨	芸術新聞社
季刊	陶工房	誠文堂新光社
季刊	版画芸術	阿部出版
月刊	美術手帖	美術出版社
季刊	炎芸術	阿部出版
月刊	目の眼	目の眼
月刊	音楽の友	音楽之友社
季刊	Keyboard magazine	リットーミュージック
月刊	月刊エレクトーン	ヤマハ音楽振興会
月刊	月刊ピアノ	ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス
月刊	CD Journal	音楽出版社
月刊	JAZZ LIFE	ジャズライフ
月刊	シヨパン	ハンナ
月刊	SWITCH	スイッチパブリッシング
月刊	Stereo(ステレオ)	音楽之友社
隔月	NHKみんなのうた	NHK出版
月刊	Band Journal	音楽之友社
月刊	MOSTLY CLASSIC(モーストリークラシック)	産経新聞社、日刊工業新聞社
月刊	レコード芸術	音楽之友社
月刊	rockin'on	ロッキング・オン
月刊	ROCKIN'ON JAPAN	ロッキング・オン
年3	37ORCHESTRAS	日本オーケストラ連盟
月刊	テアトロ	カモミール社
月刊	演劇界	演劇出版社
月刊	歌劇	宝塚クリエイティブアーツ
月刊	日経エンタテインメント!	日経BP社、日経BPマーケティング
月刊	邦楽の友	邦楽の友社
月刊	韓流ぴあ	ぴあ
月刊	CUT	ロッキング・オン
月2	キネマ旬報	キネマ旬報社
月刊	SCREEN	近代映画社
月刊	DVD&動画配信で一た	ムービーウォーカー
隔月	LOCATION JAPAN	地域活性ブランニング

■スポーツ・アウトドア (33)

刊行	タイトル名	出版社
月刊	Kazi	舵社
月刊	CYCLE SPORTS	八重洲出版
月刊	釣ファン	ケイエス企画
月刊	BiCYCLE CLUB	権出版社
月刊	BE-PAL	小学館
月刊	岳人	ネイチャーエンタープライズ
月刊	山と溪谷	山と溪谷社
月刊	近代柔道	ベースボールマガジン社
月刊	月刊バスケットボール	日本文化出版
月刊	VOLLEY BALL	日本文化出版
月刊	剣道日本	剣道日本
月刊	GOLF DIGEST	ゴルフダイジェスト社
月刊	JK Fan	チャンプ
週刊	週刊ベースボール	ベースボールマガジン社
不定期	J2マガジン	ベースボールマガジン社
月刊	サッカーマガジン	ベースボールマガジン社
月刊	SWIMMING MAGAZINE	ベースボールマガジン社
隔週	Sports Graphic Number	文藝春秋
月刊	相撲	ベースボールマガジン社
月刊	SOFT BALL MAGAZINE	ベースボールマガジン社
月刊	卓球王国	卓球王国
月刊	Tennis Magazine	ベースボールマガジン社
季刊	季刊 道	どう出版
月刊	Badminton MAGAZINE	ベースボールマガジン社
月刊	武道	日本武道館、ベースボールマガジン社
月刊	優駿	日本中央競馬会
月刊	Rugby magazine	ベースボールマガジン社
月刊	ランナーズ	オールビーズ
月刊	陸上競技マガジン	ベースボールマガジン社
月2	WORLD SOCCER DIGEST	日本スポーツ企画出版社
月刊	ワッグル	実業之日本社
月刊	Marine Diving	水中造形センター
隔月	THE RIFLE SPORTS	日本ライフル射撃協会

■ヤングアダルト (9)

刊行	タイトル名	出版社
月刊	アニメージュ	徳間書店
月刊	螢雪時代	旺文社
月刊	月刊ジュニアエラ	朝日新聞出版
月刊	JUNON	主婦と生活社
月刊	Seventeen	集英社
月刊	nicola	新潮社
月刊	non・no	集英社
月刊	Myojo	集英社
季刊	留学ジャーナル	留学ジャーナル

■趣味・娯楽 (41)

刊行	タイトル名	出版社
月刊	囲碁未来	日本棋院
月刊	NHK囲碁講座	NHK出版
月刊	月刊碁ワールド	日本棋院
月刊	NHK将棋講座	NHK出版
月刊	将棋世界	日本将棋連盟
月刊	淡交	淡交社
月刊	華道	日本華道社
月刊	茶道雑誌	河原書店
月刊	なごみ	淡交社
季刊	花時間	KADOKAWA
季刊	BEST FLOWER ARRANGEMENT	フォーシーズンズプレス
月刊	AQUA LIFE	エムピージェー
隔月	犬吉猫吉 九州版	犬吉猫吉ネットワーク
隔月	猫びより	辰巳出版
隔月	with PETS	日本愛玩動物協会
月刊	AIRLINE	イカロス出版
月刊	オートバイ	モーターマガジン社
隔月	オートメカニック	内外出版社
月刊	CAR and DRIVER	カー・アンド・ドライバー、毎日新聞出版
月刊	CG	カーグラフィック
月刊	CQ ham radio	CQ出版
季刊	j train	イカロス出版
月刊	世界の艦船	海人社
月刊	鉄道ジャーナル	鉄道ジャーナル社
月刊	鉄道ファン	交友社
季刊	みんてつ	日本民営鉄道協会
月刊	driver	八重洲出版
月刊	アサヒカメラ	朝日新聞出版
月刊	NHK 趣味の園芸やさいの時間	NHK出版
季刊	園芸ガイド	主婦の友社
月刊	公募ガイド	公募ガイド社
月刊	NHK趣味の園芸	NHK出版
月刊	ダンスビューウ	モダン出版
月刊	デジタルカメラ・マガジン	インプレス
季刊	電子工作マガジン	電波新聞社
月刊	日本カメラ	日本カメラ社
月刊	ビデオSALON	玄光社
季刊	HULA Le'a(フラレア)	文踊社
月刊	月刊ホビー・ジャパン	ホビー・ジャパン
月刊	盆栽世界	エスプレス・メディア出版
隔月	やさい畑	家の光協会

■政治・経済・ビジネス (78)

刊行	タイトル名	出版社
季刊	大きな目 小さな目	農林水産消費安全技術センター
月刊	家計調査通信	総務省統計局
季刊	科研費NEWS	日本学術振興会
隔月	行政&情報システム	行政情報システム研究所
月刊	共同参画	内閣府男女共同参画局
季刊	くらし塾きんゆう塾	日本銀行情報サービス局
月刊	広報	日本広報協会
月刊	総務省	総務省
月刊	mundi	国際協力機構
隔月	地域防災	日本防火・防災協会
季刊	にちぎん	日本銀行情報サービス局
月刊	ファイナンス	財務省
隔月	Voters	明るい選挙推進協会
月刊	林野	林野庁
季刊	ぼうさい	内閣府(防災担当)
月刊	ガバナンス	ぎょうせい
月刊	地域づくり	地域活性化センター
月刊	地方財務	ぎょうせい
月刊	地方自治	ぎょうせい
月刊	ながさき会議所NEWS	長崎商工会議所
月刊	軍事研究	ジャパン・ミリタリー・レビュー
月刊	MAMOR	扶桑社
月刊	月刊社会民主	社会民主党全国連合機関紙宣伝局
年4	公明グラフ	公明党機関誌委員会
月刊	前衛	日本共産党中央委員会
月刊	りぶる	自由民主党
月刊	あすの九州・山口	九州経済連合会
月刊	FFG調査月報	福岡フィナンシャルグループ
月刊	Harvard Business Review	ダイヤモンド社
隔月	経済セミナー	日本評論社
月刊	財界九州	財界九州社
月刊	ZAITEN	財界展望新社
週刊	週刊エコノミスト	毎日新聞社
週刊	週刊ダイヤモンド	ダイヤモンド社
週刊	週刊東洋経済	東洋経済新報社
週刊	TSR情報 長崎県版	東京商工リサーチ
月刊	ながさき経済	長崎経済研究所
週刊	日経ビジネス	日経BP社
季刊	日本公庫つなぐ	日本政策金融公庫
月刊	Forbes JAPAN	リンクタイズ、プレジデント社
月刊	ふくおか経済	地域情報センター

刊行	タイトル名	出版社
月2	プレジデント	プレジデント社
季刊	RIETI Highlight	経済産業研究所
季刊	会社四季報プロ500	東洋経済新報社
月刊	日経マネー	日経BP社
月刊	飲食店経営	アール・アイ・シー、商業界
月刊	近代食堂	旭屋出版
月2	近代セールス	近代セールス社
季刊	観光とまちづくり	日本観光振興協会
月刊	企業実務	日本実業出版社
月刊	ビジネスガイド	日本法令
隔月	COMPASS	海事プレス社
月刊	THE21	PHP研究所
月刊	商業界	商業界
月刊	フローリスト	誠文堂新光社
月刊	ファッション販売	商業界
月刊	日経トップリーダー	日経BP社
月刊	日経ものづくり	日経BP社
月刊	ネットワークビジネス	サクセスマーケティング
月刊	発明	発明推進協会
月刊	宣伝会議	宣伝会議
月刊	ブレーン	宣伝会議
隔月	ビジネスチャンス	ビジネスチャンス
月刊	福祉で働こう	長崎県社会福祉協議会 福祉人材研修センター
季刊	不動産研究	日本不動産研究所
年2	不動産投資家調査	日本不動産研究所
月刊	不動産法律セミナー	東京法経学院
季刊	ほうじん	全国法人会総連合
季刊	Posse	堀之内出版
月刊	MONTHLY MITSUBISHI	三菱重工業株式会社
季刊	マリンボイス21	社団法人日本埋立浚渫協会
季刊	観光文化	日本交通公社
季刊	とーりまかし	じゃらんリサーチセンター
季刊	ふるさと Vitalization	地域総合整備財団<ふるさと財団>
月刊	ジュリスト	有斐閣
月刊	判例タイムズ	判例タイムズ社
年3	ほうてらす	日本司法支援センター(法テラス)本部
月刊	法律時報	日本評論社

■児童 (31)

刊行	タイトル名	出版社
季刊	図書館の学校	図書館振興財団
月刊	かがくのとも	福音館書店
月刊	子供の科学	誠文堂新光社
月刊	こどものくに たんぽぽ版	すずき出版
月刊	こどものくに チューリップ版	すずき出版
月刊	こどものくに ひまわり版	すずき出版
月刊	こどものとも	福音館書店
月刊	こどものとも 0・1・2	福音館書店
月刊	こどものとも 年少版	福音館書店
月刊	こどものとも 年中向き	福音館書店
月刊	月刊たくさんのふしぎ	福音館書店
月刊	ちいさなかがくのとも	福音館書店
月刊	月刊Newsがわかる	毎日新聞社
月刊	学校図書館	全国学校図書館協議会
月2	学校図書館速報版	全国学校図書館協議会
季刊	季刊子どもと本	子ども文庫の会
月刊	月刊クーヨン	クレヨンハウス
季刊	こどもとしょかん	東京こどもとしょかん
隔月	子どもと読書	親子読書地域文庫全国連絡会
季刊	子どもと昔話	小澤昔ばなし研究所
月刊	こどもの本	日本児童図書出版協会
月刊	こどもの本棚	日本子どもの本研究会
季刊	この本読んで!	出版文化産業振興財団
月刊	チャイルドヘルス	診断と治療社
季刊	飛ぶ教室	光村図書出版
隔月	日本児童文学	日本児童文学者協会
月刊	母の友	福音館書店
月刊	ほいくあつぷ	学研教育みらい
隔月	kodomoe	白泉社
月刊	MOE	白泉社
月刊	読書推進運動	読書推進運動協議会

(雑誌 計 553 タイトル)

7 新聞受入リスト (令和2年4月現在)

分野	タイトル	頻度
全国紙(4)	朝日新聞	日刊
	毎日新聞	日刊
	読売新聞	日刊
	産経新聞	日刊
地方紙(4)	長崎新聞	日刊
	西日本新聞	日刊
	佐賀新聞	日刊
	政経新聞	週刊
経済・産業(7)	日本経済新聞	日刊
	日経産業新聞	日刊
	日経MJ(日経流通新聞)	週3
	日経ヴェリタス	週刊
	日本農業新聞	日刊
	日刊工業新聞	日刊
	ritohei	季刊
スポーツ(2)	スポーツニッポン	日刊
	日刊スポーツ	日刊
政党(5)	公明新聞	日刊
	社会新報	週刊
	自由民主	週刊
	しんぶん赤旗	日刊
	国民民主プレス	月刊
外国語(5)	Financial Times【英語】	週刊
	THE JAPAN TIMES【英語】	日刊
	New York Times【英語】	日刊
	環球時報【中国語】	日刊
	東亜日報【ハンゲル】	日刊
読書(2)	週刊読書人	週刊
	図書新聞	週刊
児童・YA(4)	毎日小学生新聞	日刊
	朝日中高生新聞	週刊
	高校生新聞	月刊
	ナガサキピース・タイムズ	年刊

(新聞計 33 紙)

8 データベース購入リスト (令和2年4月現在)

利用できる商用データベース	
1	MAGAZINE PLUS
2	BOOK PLUS
3	WHO PLUS
4	Web版デジタル伊能図
5	朝日新聞 聞蔵Ⅱビジュアル
6	西日本新聞 POPYRUS
7	毎日新聞 毎索(マイサク)
8	読売新聞 ヨミダス歴史館
9	長崎新聞 パソコンで読む長崎の歴史
10	Japan Knowledge Lib
11	ポプラディア・ネット
12	官報情報検索サービス
13	TKCローライブラリー
14	日経テレコン21
15	JRS経営情報サービス
16	市場情報評価ナビ<MieNa>
17	ルーラル電子図書館
18	J DreamⅢ
19	医中誌web
20	yomiDr.(ヨミドクター)

Ⅲ 会議・行事・催事等

1 会議

開催日	名称
8月21日	令和2年度第1回長崎市図書館協議会
2月19日	令和2年度第2回長崎市図書館協議会
3月17日	令和2年度第3回長崎市図書館協議会

2 行事 *新型コロナウイルス感染症拡大防止のため一部中止または延期

(1)年間行事

開催日	行事名等	参加人数
6月21日	サステナプラザながさき×長崎市立図書館 エコライフ講座「ゆり先生に学ぶ 無駄のない防災術」	24人
7月6日	「長崎昔ばなし大学 第3回」※ビデオ受講	26人
7月8日	「長崎昔ばなし大学 第3回」※ビデオ受講	36人
7月19日	オンラインセミナー「熱研夏塾」:2020年特別講義 人類とウイルスの攻防 in長崎市立図書館	9人
8月30日	サステナプラザながさき×ながさきしりつとしょかん エコ・キッズ講座「つくろう！エコバッグ」	26人
9月5日	としょかん de 活版 2020	97人
9月26日	サステナプラザながさき×長崎市立図書館 エコライフ講座「映画『シャレード』から学ぶ服装史」	32人
10月10日	サステナプラザながさき×長崎市立図書館 エコライフ講座「食品の無駄をなくす！素敵なキッチンの作り方」	35人
10月17日	写真家・繁延あづさ 講演会「山と獣と肉と皮」	73人
11月11日	長崎昔ばなし大学 第4回	
	・長崎市立図書館 会場 ※オンライン・ビデオ受講	20人
	・平戸図書館 会場 ※オンライン・ビデオ受講	3人
	・島原玉峰寺 会場 ※オンライン・ビデオ受講	8人
	・自宅オンライン受講	40人
	・自宅ビデオ受講	42人
11月23日	サステナプラザながさき×長崎市立図書館 エコライフ講座「今がチャンス！衣類の見直しで年末をスッキリ♪」	33人
1月 24日	【中止】図書館で和の芸を楽しむ ～モウ笑いが止まらない～	—
3月3日	長崎昔ばなし大学 第5回	
	・長崎市立図書館 会場 ※オンライン・ビデオ受講	16人
	・平戸図書館 会場 ※オンライン・ビデオ受講	3人
	・島原玉峰寺 会場 ※オンライン・ビデオ受講	6人
	・自宅オンライン受講	56人
	・自宅ビデオ受講	30人
3月20日	本・雑誌のリサイクル市(持ち帰り冊数:2,800冊)	187人
	計13件	802人

(2) 調べる学習

開催日	行事名等	参加人数
7月 25日	調べる学習ちやれんじ教室 ①小学3・4年生	15人
	調べる学習ちやれんじ教室 ②小学5・6年生	10人
計2件		25人

(3) ビジネス支援

開催日	行事名等	参加人数
4月18日	【延期】サステナプラザながさき×長崎市立図書館 エコ・ビジネス講座「知らなかった！デスク周りの整理術」	—
5月17日	【中止】サステナプラザながさき×長崎市立図書館 エコ・ビジネス講座「今さら聞けない服装のTPO」	—
7月18日	サステナプラザながさき×長崎市立図書館 エコ・ビジネス講座「知らなかった！デスク周りの整理術」	21人
10月 8日	長崎県よろず支援拠点×長崎市立図書館 ビジネスセミナー「売上UPにつながる文章術」	15人
11月18日	長崎県よろず支援拠点×長崎市立図書館 ビジネスセミナー「知っておきたい！SNSトラブル対処術」	12人
12月 12日	サステナプラザながさき×長崎市立図書館 エコ・ビジネス講座「その仕事、お片付けでもっと早く処理できます！」	14人
2月 20日	長崎県よろず支援拠点×長崎市立図書館 ビジネスセミナー「気になる名刺の作り方」	11人
3月 29日	長崎県よろず支援拠点×長崎市立図書館 ビジネスセミナー「社労士が教える！人を雇うということ～雇用契約と必要書類～」	5人
計6件		78人

(4) 学校図書館向け講座

開催日	行事名等	参加人数
6月8日	読み聞かせ基礎講座～絵本の読み方・選び方～	30人
9月28日	読み聞かせ基礎講座～絵本の読み方・選び方～	18人
計2件		48人

(5) 映画上映会

① 定期上映会

開催日	行事名等	参加人数
4月17日	【延期】定期上映会「オーケストラの少女」	—
4月27日		—
5月15日	【延期】定期上映会「オーケストラの少女」	—
5月25日		—
6月12日	定期上映会「オーケストラの少女」	17人
		7人
6月29日	定期上映会「オーケストラの少女」	34人
		9人
7月17日	定期上映会「ドリームガールズ」	27人
		9人
7月30日	定期上映会「ドリームガールズ」	33人
		9人
8月7日	定期上映会「グース」	28人
		11人
8月24日	定期上映会「グース」	26人
		8人
9月11日	定期上映会「シャレード」	35人
		29人
9月21日	定期上映会「シャレード」	31人
		27人
10月16日	定期上映会「バルカン超特急」	32人
		29人
11月6日	定期上映会「シラノ・ド・ベルジュラック」	29人
		19人
11月30日	定期上映会「シラノ・ド・ベルジュラック」	31人
		17人
12月18日	定期上映会「サンタクロースになった少年」	51人
		26人
12月25日	定期上映会「サンタクロースになった少年」	36人
		9人
1月15日	【中止】定期上映会「ヴェニス商人」	—
1月25日		—
2月12日	【中止】定期上映会「ふたりの旅路」	—
2月22日	定期上映会「ふたりの旅路」	46人
		44人
3月11日	定期上映会「ジンジャーとフレッド」	47人
		27人
	計30回	783人

②バリアフリー上映会

開催日	行事名等	参加人数
10月25日	バリアフリー！みんなの上映会2020「愛を積むひと」	54人
	計 1回	54人

③特別上映会

開催日	行事名等	参加人数
8月17日	特別上映会「TOMORROW 明日」	17人
3月27日	特別上映会「シーズズ」	64人
	計 2回	81人

(6)おはなし会

①定例おはなし会

開催日	回数	対象	参加人数			開催日	回数	対象	参加人数		
			子ども	大人	合計				子ども	大人	合計
4月2日	—	あかちゃん	—	—	—	10月1日	3回	あかちゃん	18人	19人	37人
4月5日	—	大きい子(4~6歳)	—	—	—	10月4日	1回	大きい子(4~6歳)	9人	7人	16人
4月9日	—	小さい子(2~4歳)	—	—	—	10月15日	1回	小さい子(2~4歳)	5人	9人	14人
4月19日	—	大きい子(4~6歳)	—	—	—	10月18日	1回	大きい子(4~6歳)	6人	8人	14人
4月30日	—	小さい子(2~4歳)	—	—	—	10月29日	1回	小さい子(2~4歳)	7人	8人	15人
5月3日	—	大きい子(4~6歳)	—	—	—	11月5日	3回	あかちゃん	15人	15人	30人
5月7日	—	あかちゃん	—	—	—	11月8日	1回	小さい子(2~4歳)	6人	5人	11人
5月14日	—	小さい子(2~4歳)	—	—	—	11月12日	1回	小さい子(2~4歳)	5人	5人	10人
5月28日	—	小さい子(2~4歳)	—	—	—	11月22日	1回	大きい子(4~6歳)	6人	4人	10人
6月4日	—	あかちゃん	—	—	—	11月26日	1回	小さい子(2~4歳)	11人	11人	22人
6月7日	1回	大きい子(4~6歳)	10人	10人	20人	12月10日	3回	あかちゃん	26人	28人	54人
6月11日	1回	小さい子(2~4歳)	6人	6人	12人	12月13日	1回	大きい子(4~6歳)	3人	2人	5人
6月21日	1回	大きい子(4~6歳)	6人	4人	10人	12月17日	1回	小さい子(2~4歳)	6人	6人	12人
6月25日	1回	小さい子(2~4歳)	6人	7人	13人	12月24日	1回	小さい子(2~4歳)	6人	5人	11人
7月2日	3回	あかちゃん	17人	18人	35人	12月27日	1回	大きい子(4~6歳)	9人	8人	17人
7月9日	1回	小さい子(2~4歳)	5人	7人	12人	1月7日	—	あかちゃん	—	—	—
7月12日	1回	大きい子(4~6歳)	6人	5人	11人	1月10日	—	大きい子(4~6歳)	—	—	—
7月19日	1回	大きい子(4~6歳)	7人	6人	13人	1月14日	—	小さい子(2~4歳)	—	—	—
7月23日	1回	小さい子(2~4歳)	3人	4人	7人	1月24日	—	大きい子(4~6歳)	—	—	—
8月2日	1回	大きい子(4~6歳)	5人	3人	8人	1月28日	—	小さい子(2~4歳)	—	—	—
8月6日	3回	あかちゃん	12人	13人	25人	2月4日	—	あかちゃん	—	—	—
8月13日	1回	小さい子(2~4歳)	8人	7人	15人	2月7日	—	大きい子(4~6歳)	—	—	—
8月16日	1回	大きい子(4~6歳)	7人	5人	12人	2月11日	—	小さい子(2~4歳)	—	—	—
8月27日	1回	小さい子(2~4歳)	6人	6人	12人	2月21日	—	大きい子(4~6歳)	—	—	—
9月3日	3回	あかちゃん	16人	17人	33人	2月25日	1回	小さい子(2~4歳)	7人	7人	14人
9月6日	—	大きい子(4~6歳)	—	—	—	3月4日	3回	あかちゃん	15人	16人	31人
9月10日	1回	小さい子(2~4歳)	8人	7人	15人	3月7日	1回	大きい子(4~6歳)	9人	4人	13人
9月20日	1回	大きい子(4~6歳)	5人	4人	9人	3月11日	1回	小さい子(2~4歳)	6人	7人	13人
9月24日	1回	小さい子(2~4歳)	8人	7人	15人	3月25日	1回	小さい子(2~4歳)	7人	7人	14人
						計	53回		323人	317人	640人

②子ども読書の日・読書週間おはなし会

開催日	行事名等	参加人数		
		子ども	大人	合計
4月23日	【中止】子ども読書の日おはなし会	—	—	—
11月1日	読書週間おはなし会	6人	6人	12人
	読書週間おはなし会	9人	5人	14人
計2回		15人	11人	26人

③かがくとあそぶおはなし会

開催日	参加人数		
	子ども	大人	合計
5月17日	—	—	—
3月21日	7人	8人	15人
計1回	7人	8人	15人

④見学おはなし会

実施日	団体名	参加人数
11月6日	小島小学校3年生	44人
11月13日	野母崎小学校3年生	19人
計2件		63人

⑤出張おはなし会

実施日	団体名	参加人数
8月5日	学童保育西町どんぐりイズ	33人
8月21日	放課後等デイサービス チャイルドハート浦上	8人
8月29日	放課後等デイサービス ハッピーデイズこせど	16人
11月13日	第2ひかり幼稚園 0～2歳児	42人
	第2ひかり幼稚園 3～5歳児	105人
計5件		204人

(7)その他

①教科書展示会

実施期間	行事名等
6月12日～6月28日	教科書展示会

②臨時休館

実施期間	行事名等
4月22日～5月10日	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館
9月6日12時～9月7日	台風10号接近のため臨時休館
1月9日17時～1月10日12時	大雪のため臨時休館

3 展示

展示月	タイトル(展示期間)
4月	1階 特集 「卯花月」(4/1～4/30)
	児童 特集 「はるをさがそう」(3/1～4/30)
	ミニ 「おおきなあれ！」(2/5～4/13)
	ミニ 「わたしのかぞく」(4/15～6/21)
	YA 特集 「扉をひらこう」(4/1～5/31)
	投稿 「あったらいいな！こんな学校」(4/1～5/31)
5月	2階 特集 「日本人と美」(4/1～4/30)
	特別 「身近なデザインから発見を」(4/1～5/31)
	1階 特集 「こころを整える」(5/11～5/31)
	児童 特集 「外であそぼう」(5/11～5/31)
	ミニ 「わたしのかぞく」(4/15～6/21)
	YA 特集 「扉をひらこう」(4/1～5/31)
6月	投稿 「あったらいいな！こんな学校」(4/1～5/31)
	2階 特集 「歴史からみる人類」(5/11～5/31)
	特別 「身近なデザインから発見を」(4/1～5/31)
	特別 長崎市健康づくり課×長崎市立図書館 「吸う人も吸わない人も知っておきたい たばこと肺のこと」(5/22～6/8)
	1階 特集 「こちよ暮らし」(6/1～6/29)
	児童 特集 「ふってくる・ふってくる 雨のふしぎ」(6/1～6/29)
6月	ミニ 「わたしのかぞく」(4/15～6/21)
	ミニ 「ドキドキ！ぞくぞく！おばけ・妖怪のはなし」(6/22～8/31)
	特別 「令和2年度読書感想文・画コンクール課題図書」(6/15～8/31)
	寄贈 「田中児童文庫」(6/27～7/10)
	YA 特集 「読書感想文におすすめ本」(6/1～8/31)
	投稿 「次にくる！きつくる！オススメ作品・作家」(6/1～8/31)
6月	2階 特集 「時を廻(めぐ)る」(6/1～6/29)
	特別 長崎市健康づくり課×長崎市立図書館 「吸う人も吸わない人も知っておきたい たばこと肺のこと」(5/22～6/8)
	特別 「キリシタン音楽と皆川達夫」(6/6～6/29)
	特別 「祝！日本遺産“シュガーロード”の歴史と文化」(6/20～8/31)

展示月	タイトル(展示期間)
7月	1階 特集 「夏のミステリー特集」(7/1～7/31)
	児童 特集 「調べる学習にちょうせん！」(7/1～8/31)
	ミニ 「ドキドキ！ぞくぞく！おばけ・妖怪のはなし」(6/22～8/31)
	特別 「令和2年度読書感想文・画コンクール課題図書」(6/15～8/31)
	特別 「読書感想文におすすめの本」(7/11～8/31)
	寄贈 「田中児童文庫」(6/27～7/10)
	YA 特集 「読書感想文におすすめ本」(6/1～8/31)
	投稿 「次にくる！きつとくる！オススメ作品・作家」(6/1～8/31)
7月	2階 特集 「長崎大水害」(7/1～7/24)
	特集 「被爆75周年」(7/18～8/31)
	特別 「祝！日本遺産“シュガーロード”の歴史と文化」(6/20～8/31)
8月	1階 特集 「わたしが未来をつくる」(8/1～8/31)
	児童 特集 「調べる学習にちょうせん！」(7/1～8/31)
	ミニ 「ドキドキ！ぞくぞく！おばけ・妖怪のはなし」(6/22～8/31)
	特別 「令和2年度読書感想文・画コンクール課題図書」(6/15～8/31)
	特別 「読書感想文におすすめの本」(7/11～8/31)
	YA 特集 「読書感想文におすすめ本」(6/1～8/31)
8月	2階 特集 「被爆75周年」(7/18～8/31)
	特別 「祝！日本遺産“シュガーロード”の歴史と文化」(6/20～8/31)
	特別 「外山滋比古 追悼展示」(8/9～8/22)
9月	1階 特集 「身を守る」(9/2～9/30)
	特別 長崎市健康づくり課×長崎市立図書館 特別展示「がんについてわかる本あつめました」(9/19～9/30)
	児童 特集 「大人になったら…」(9/2～9/30)
	ミニ 「お月さまのおはなし」(9/2～9/30)
	YA 特集 「地球ぐるぐる大冒険」(9/2～10/31)
2階 特集 「舞台の裏側」(9/2～9/30)	

展示月	タイトル(展示期間)
10月	1階 特集 「おとなの読書月間」(10/2～10/31) 特別 「写真家・繁延あづさ講演会『山と獣と肉と皮』関連展示」(10/8～10/17)
	児童 特集 「秋いっぱいみつけた♪いろいろな秋みつけた♪」(10/1～11/9) ミニ 「手でへんしん！」(10/1～10/31) 寄贈 「第一生命児童文庫」(10/15～10/28)
	YA 特集 「地球ぐるぐる大冒険」(9/2～10/31) 投稿 「イチオシ武将&城」(9/2～10/31)
	2階 特集 「多様な文化を、知る。」(10/2～10/31) 特別 「追悼 作曲家 簡美京平」(10/14～10/26) 特別 「ラグビーワールドカップ2019を振り返る」(10/23～11/6)
	1階 特集 「はじめに原作あり！」(11/2～12/2) 特別 「くらしにピタッと！ 考えよう、税のこと」(11/1～11/16)
	児童 特集 「秋いっぱいみつけた♪いろいろな秋みつけた♪」(10/1～11/9) 特集 「冬とあそぼう」(11/11～12/28) ミニ 「のりもの大集合」(11/1～12/2) 寄贈 「富永児童文庫」(11/5～11/18)
11月	YA 特集 「今こそ！整理整頓・模様替え」(11/1～12/28) 投稿 「パンにはさむと旨いもの選手権」(11/1～12/28)
	2階 特集 「編集者で本を選ぶ」(11/2～12/2) 特別 「ラグビーワールドカップ2019を振り返る」(10/23～11/6)
	1階 特集 「はじめに原作あり！」(11/2～12/2) 特集 「新年を迎える」(12/9～12/28) 特別 「歴史小説はこんなに面白い！ 7人の作家がおすすめる3冊と、7人の作家の著書を集めました！」(12/25～1/17)
12月	児童 特集 「冬とあそぼう」(11/11～12/28) ミニ 「のりもの大集合」(11/1～12/2) ミニ 「干支・年こしのおはなし」(12/9～12/28) 寄贈 「長崎天領ライオンズ児童文庫」(12/16～12/28)
	YA 特集 「今こそ！整理整頓・模様替え」(11/1～12/28) 投稿 「パンにはさむと旨いもの選手権」(11/1～12/28)
	2階 特集 「編集者で本を選ぶ」(11/2～12/2) 特集 「'らしく生きる'を考える」(12/9～12/28) 特別 「核のない世界へ～核兵器禁止条約を長崎で考える～」(12/9～1/31) 特別 「感染症を知る」(12/12～12/28) 特別 「～追悼～作詞家・作家 なかにし礼」(12/25～1/15)
	1階 特集 「はじめに原作あり！」(11/2～12/2) 特集 「新年を迎える」(12/9～12/28) 特別 「歴史小説はこんなに面白い！ 7人の作家がおすすめる3冊と、7人の作家の著書を集めました！」(12/25～1/17)
	児童 特集 「冬とあそぼう」(11/11～12/28) ミニ 「のりもの大集合」(11/1～12/2) ミニ 「干支・年こしのおはなし」(12/9～12/28) 寄贈 「長崎天領ライオンズ児童文庫」(12/16～12/28)
	YA 特集 「今こそ！整理整頓・模様替え」(11/1～12/28) 投稿 「パンにはさむと旨いもの選手権」(11/1～12/28)

展示月	タイトル(展示期間)
1月	1階 特集 「その人気には理由(わけ)がある」(1/6～1/31) 特別 「歴史小説はこんなに面白い！ 7人の作家がおすすめる3冊と、7人の作家の著書を集めました！」(12/25～1/17) 特別 「追悼・安野光雅」(1/18～2/5)
	児童 特集 「はつわらい」(1/6～1/31)
	ミニ 「鬼はそと！ 福はうち！ 節分のおはなし」(1/6～2/3)
	YA 特集 「ぬくぬくを探せ！」(1/6～2/28) 投稿 「I♡モフモフ」(1/6～2/28)
	2階 特集 「ぽかぽか湯めぐり」(1/6～1/31) 特別 「核のない世界へ～核兵器禁止条約を長崎で考える～」(12/9～1/31) 特別 「～追悼～作詞家・作家 なかにし礼」(12/25～1/15)
	2月
児童 特集 「からだ・たんけん」(2/1～2/28)	
ミニ 「鬼はそと！ 福はうち！ 節分のおはなし」(1/6～2/3) ミニ 「おおきなあれ！」(2/4～4/12)	
YA 特集 「ぬくぬくを探せ！」(1/6～2/28) 投稿 「I♡モフモフ」(1/6～2/28)	
2階 特集 「長崎と中国文化」(2/3～2/28)	
3月	
	児童 特集 「春をさがそう」(3/1～4/30)
	ミニ 「おおきなあれ！」(2/4～4/12)
	YA 特集 「世にも奇妙な植物ワールド」(3/1～3/31) 投稿 「やめられないとまらない！ お菓子ラビリンス」(3/1～3/31)
	2階 特集 「乗り物今昔」(3/3～3/31) 特別 「深堀隆介の世界」(3/12～4/18)

4 見学・訪問受入れ

日付	団体名	人数	引率	合計
7月16日	職業インタビュー:長崎純心大学4年生	1人	—	1人
7月20日	長崎南山中学校3年生	29人	2人	31人
	長崎南山中学校3年生	29人	3人	32人
8月26日	職業インタビュー:深堀中学校2年生	2人	—	2人
10月9日	形上小学校3・4年生	22人	4人	26人
10月21日	大園小学校3年生	70人	4人	74人
10月28日	戸石小学校3年生	105人	5人	110人
11月6日	小島小学校3年生	40人	4人	44人
11月13日	野母崎小学校3年生	16人	3人	19人
11月16日	手熊小学校3年生	7人	1人	8人
11月25日	北陽小学校3年生	52人	4人	56人
3月15日	海星高等学校2年生(調べ学習での利用)	20人	1人	21人
計12回		393人	31人	424人

5 取材・出演

日付	団体名	内容
4月 13日	NHK長崎放送局	イブニング長崎「そこが気になる」コーナー収録
4月16日	長崎新聞社	長崎新聞ジュニア版メル「小学生・中学生におすすめの本」
5月11日	NCC長崎文化放送	NCCスーパーJチャンネル長崎「臨時休館後の開館の様子」
	NIB長崎国際テレビ	NNNストレイトニュース／news every.「臨時休館後の開館の様子」
	KTNテレビ長崎	KTN Live it!「臨時休館後の開館の様子」
	NHK長崎放送局	イブニング長崎「そこが気になる」コーナー収録
6月3日	長崎新聞社	いしだたみ「長崎市健康づくり課×長崎市立図書館 特別展示 吸う人も吸わない人も知っておきたい たばこ肺のこと」
6月8日	NHK長崎放送局	イブニング長崎「そこが気になる」コーナー収録
7月9日	長崎市広報広聴課	広報ながさき8月号「小さい子向けおはなし会」
7月13日	NHK長崎放送局	イブニング長崎「そこが気になる」コーナー収録
8月3日	NHK長崎放送局	イブニング長崎「そこが気になる」コーナー収録
8月30日	長崎市立長崎商業高等学校	「エコ・キッズ講座 つくろう！エコバッグ」
9月5日	月刊ながさき中央会	「としょかん de 活版 2020」
	長崎新聞社	
9月8日	NHK長崎放送局	イブニング長崎「そこが気になる」コーナー収録
9月11日	長崎新聞社	とととってmotto!「本だな!」コーナーにて小中学生におすすめの本を紹介
9月24日	長崎新聞社	長崎市健康づくり課×長崎市立図書館 特別展示 「がんについてわかる本あつめました」
10月1日	NCC長崎文化放送	トコトンHappy「読書の秋×食欲の秋 図書館グルメ」
10月8日	NBC長崎放送	長崎県よろず支援拠点×長崎市立図書館 ビジネスセミナー「売上UPにつながる文章術」
10月12日	NHK長崎放送局	イブニング長崎「そこが気になる」コーナー収録
10月17日	読売新聞	「写真家・繁延あづさ 講演会『山と獣と肉と皮』」
	NBC長崎放送	
	朝日新聞	
10月23日	長崎新聞社	とととってmotto!「本だな!」コーナーにて小中学生におすすめの本を紹介
11月9日	NHK長崎放送局	イブニング長崎「そこが気になる」コーナー収録
12月7日	NHK長崎放送局	イブニング長崎「そこが気になる」コーナー収録
12月11日	長崎新聞社	とととってmotto!「本だな!」コーナーにて小中学生におすすめの本を紹介
1月8日	長崎新聞社	2階特別展示「核のない世界へ～核兵器禁止条約を長崎で考える～」
1月14日	読売新聞	2階特別展示「核のない世界へ～核兵器禁止条約を長崎で考える～」
1月18日	NHK長崎放送局	イブニング長崎「そこが気になる」コーナー収録※オンライン参加
1月22日	長崎新聞社	とととってmotto!「本だな!」コーナーにて小中学生におすすめの本を紹介
2月15日	NHK長崎放送局	イブニング長崎「そこが気になる」コーナー収録※オンライン参加
2月24日	長崎市	長崎市シティプロモーション動画出演
3月11日	長崎県若者定着課	「長崎エール」動画撮影
3月12日	長崎新聞社	とととってmotto!「本だな!」コーナーにて小中学生におすすめの本を紹介
3月17日	長崎新聞社	「書籍除菌機」
3月22日	NHK長崎放送局	イブニング長崎「そこが気になる」コーナー収録

計37回

6 図書館だより

タイトル	発行頻度	号数
としょかんだより	毎月1日	No.146～No.157
ちいさないす こどもとしょかんだより	隔月(奇数月)	No.62～No.67
WAKABA 10代のためのとしょかんだより	隔月(偶数月)	No.81～No.86
手をつなごう 障がい者サービス便り	年1回	No.10

7 研修等

(1)職員研修

日付	内容	参加人数
7月13日	長崎県立長崎図書館「令和2年度第1回図書館実務研修会」※ビデオ受講	4人
7月17日	オンラインセミナー・図書館マルシェ「2020年図書館向け新刊セット トレンド紹介」	2人
	オンラインセミナー・図書館マルシェ「ポプラ社新刊説明会」	1人
7月20日	長崎県立長崎図書館「令和2年度第1回図書館実務研修会」※ビデオ受講	3人
7月23日	オンラインセミナー・図書館マルシェ「POP王直伝！図書館に役立つPOP術」	3人
8月31日	令和2年度 第2回 図書館実務研修会 「読み書き障害(ディスレクシア)の理解と支援－図書館員ができること－」※オンライン受講	3人
	令和2年度 第2回 図書館実務研修会 「長崎県視覚障害者情報センターについて」※オンライン受講	3人
9月15日	TRC社内研修「令和2年度個人情報保護研修」	24人
9月20日	Web協働選書(みんなで作る健康医療分野の選書ツール)オンライン座談会※オンライン受講	3人
11月7日	「絵本作家・さいとうしのぶさんの絵本ライブ・講演会」	3人
11月 9日	令和2年度「国立国会図書館国際子ども図書館児童文学連続講座－国際子ども図書館所蔵資料を使って」 講義1・21世紀の英米ヤングアダルト文学－物語がもつ力と危険性※オンライン受講	1人
	講義2・ヤングアダルト書籍としてのライトノベル※オンライン受講	1人
	講義3・国際子ども図書館の中高校生向けサービス※オンライン受講	1人
11月17日	令和2年度 第2回 図書館実務研修会 「読み書き障害(ディスレクシア)の理解と支援－図書館員ができること－」※オンライン受講	28人
	TRC社内研修「令和2年度個人情報保護研修」	26人
12月5日	TRC社内研修「図書の装備」	5人
12月6日	令和2年度 第2回 図書館実務研修会 「読み書き障害(ディスレクシア)の理解と支援－図書館員ができること－」※オンライン受講	5人
	TRC社内研修「図書の装備」	4人
12月7日	令和2年度 第2回 図書館実務研修会 「読み書き障害(ディスレクシア)の理解と支援－図書館員ができること－」※オンライン受講	5人
	TRC社内研修「図書の装備」	3人

1月21日	令和2年度全国公共図書館研究集会「事例報告:矯正施設・児童自立支援施設等への支援」※オンライン受講	1人
	令和2年度全国公共図書館研究集会「事例報告:多様な文化や言語が活きる図書館をー外国につながる人たちと、絵本とともにー」※オンライン受講	1人
1月25日	令和2年度全国公共図書館研究集会「講演:すべての人が必要ながん情報を得られる社会へー図書館と医療分野の連携ー」※オンライン受講	1人
1月30日	令和2年度全国公共図書館研究集会「情勢報告:読書バリアフリー法に関する国の動向」※オンライン受講	1人
1月31日	令和2年度全国公共図書館研究集会「基調講演:読書バリアフリーと図書館」※オンライン受講	1人
	令和2年度全国公共図書館研究集会「事例報告:枚方市立図書館における読書バリアフリーの取組み」※オンライン受講	1人
2月1日	令和2年度図書館地区別研修【講義3】『ミライon図書館』と『オーテピア高知図書館』※オンライン受講	1人
2月2日	令和2年度図書館地区別研修【講義4】「超高齢社会における図書館サービス:コミュニティ主導型サービスと認知症支援」※オンライン受講	2人
	令和2年度図書館地区別研修【講義5】「読書活動の推進に関する政策の変遷と課題」※オンライン受講	2人
	令和2年度図書館地区別研修【講義6】「児童サービス基本の基～子どもに本を手渡すために～」※オンライン受講	2人
2月3日	令和2年度図書館地区別研修【講義7】「図書館サービスの組み立てを考えるー地域の実情に応じたサービスのデザイン」※オンライン受講	1人
	令和2年度図書館地区別研修【講義8】「地域に根づいた図書館の運営ーリソースを最大限に生かしたマネジメントの実際ー」※オンライン受講	1人
	令和2年度図書館地区別研修【講義9】「図書館におけるサービス・事業の組み立て」※オンライン受講	1人
3月9日	令和2年度図書システム障害復旧訓練	39人
	TRC社内研修「個人情報保護研修」	40人
3月18日	TRC社内研修「個人情報保護研修」	6人
計 36回		229人

(2) 図書室職員研修

実施日	内容	参加人数
4月6日	令和2年度 図書室職員研修	28人
4月30日	【中止】令和2年度 図書室職員研修	-
計1回		28人

(3) 講師派遣

日付	内容	人数
6月25日	多久市立図書館職員研修「子どもの学びを支える図書館～調べる学習について～」	1人
8月20日	長崎市中学校図書館部会研修「選書・ブックリスト班」	2人
12月2日	令和2年度生活介護支援サポーター事業(施設ボランティア養成講座) 「活動に活かせるレクリエーション①読み聞かせ」	1人
	計3回	4人

8 ボランティア

(1) ボランティア(配架・クリッピング・装備・視聴覚チェック)

実施日	行事名等	参加人数
4月10日	令和2年度長崎市立図書館ボランティア説明会	45人
4月11日	令和2年度長崎市立図書館ボランティア説明会	39人
3月14日	令和3年度長崎市立図書館ボランティア説明会	49人
3月15日	令和3年度長崎市立図書館ボランティア説明会	49人
	計4回	182人

(2) YAボランティア研修

実施日	行事名等	参加人数
4月12日	令和2年度YA(学生)ボランティア説明会	11人
	計1回	11人

(3) 乳幼児健診待合室での読み聞かせボランティア活動

活動場所	実施回数	活動人数	参加人数
中央保健センター	—	—	—

9 職場体験学習等の受け入れ

(1) 職場体験学習

受入期間	団体名	参加人数
10月1日	海星中学校2年生(電話体験)	1人
10月14日 ~ 10月15日	長崎鶴洋高等学校2年生	4人
10月28日 ~ 10月30日	長崎鳴滝高等学校2年生	4人
12月2日 ~ 12月3日	緑が丘中学校2年生	4人
12月9日 ~ 12月10日	瓊浦高等学校2年生	1人
	計5団体	14人

(2) 研修・実習等

受入期間	団体名	参加人数
8月17日 ~ 8月24日	令和2年度 大学生等インターンシップ実習生(長崎市産業雇用政策課)	4人
8月19日 ~ 8月20日	令和2年度 長崎市中堅教諭等資質向上研修「社会体験研修」	1人
9月4日 ~ 10月18日	令和2年度 長崎大学教育学部蓄積型体験学習(企業実習)	1人
12月16日	長崎県公立学校教職員研修「社会体験研修」	1人
12月18日	長崎県公立学校教職員研修「社会体験研修」	1人
	計5回	8人

10 蔵書点検

実施日	館名
5月14日	小ヶ倉地区ふれあいセンター
5月21日	仁田佐古地区ふれあいセンター
5月28日	高島ふれあいセンター
6月4日	茂木地区公民館
6月11日	土井首地区ふれあいセンター
6月18日	戸町地区ふれあいセンター
6月25日	香焼図書館
7月2日	大浦地区公民館
7月9日	ダイヤモンドふれあいセンター
9月10日	川原地区公民館
	蚊焼地区ふれあいセンター
9月17日	為石地区公民館
	晴海台地区ふれあいセンター
9月24日	野母崎文化センター
10月8日	深堀地区ふれあいセンター
10月15日	三川地区ふれあいセンター
	淵地区ふれあいセンター
10月22日	永井隆記念館
10月29日	緑が丘地区ふれあいセンター
11月5日	西北・岩屋ふれあいセンター
11月12日	銭座地区コミュニティセンター
	江平地区ふれあいセンター
11月19日	もりまちハートセンター
	地球市民ひろば
11月30日	山里地区ふれあいセンター
12月3日～12月7日	長崎市立図書館
12月4日	南公民館
12月6日	北公民館
12月7日	三和公民館

計29回

11 長崎市直営事業

■はじめまして絵本事業

4か月児健診会場において司書が親子での読書の大切さや意義を説明のうえ、絵本引換券を配布するとともに、引き換え場所である市内56か所の図書館、公民館等図書室で実施している「読み聞かせ」や各種講座等への参加を促し、図書館、公民館等の利用による地域交流等につなげる。

(令和2年度取組み実績)

令和2年度末までに絵本引換券の引換期限(1年間)を迎える対象者2,719人のうち、2,064人が引換を行った。(引換率75.9%)

■第9回 長崎市図書館を使った調べるコンクール

長崎市で地域コンクールを開催。コンクールの中から優秀作品を全国コンクールに推薦。

地域コンクール 部門別応募点数

部門	点数	部門	点数
小学校低学年の部	26点	中学生の部	8点
小学校中学年の部	32点	高校生の部	8点
小学校高学年の部	32点	一般の部	0点
		合計	106点

地域コンクール 審査結果

長崎市長賞	1点(小学生中学年の部)
長崎市教育長賞	1点(小学生低学年の部)
優秀賞	8点(全部門計)

さらに、長崎市長賞、長崎市教育長賞及び優秀賞のうち3点を全国コンクールへ推薦し、2点が奨励賞、1点が佳作を受賞した。

第24回図書館を使った調べる学習コンクール(全国コンクール)

賞名	作品名	学校・学年	氏名
奨励賞	ぼくはくじらのどこを食べた？	長崎市立滑石小学校3年	岡田 雄志
奨励賞	未来につなげ 日本の棚田	長崎市立西山台小学校5年	江上 歩太
佳作	どうしておはなはさくのかな？	長崎大学教育学部附属小学校1年	上戸 萌々香

■学校等への図書リサイクル

令和2年9月16日(水)～18日(金)実施

令和3年3月17(木)・18日(金)実施

施設	施設数	譲渡冊数
学校	20	988
幼稚園	0	0
保育園等	2	81
児童クラブ	9	704
その他	5	450
合計	36	2,223

施設	施設数	譲渡冊数
学校	13	452
幼稚園	0	0
保育園等	16	1228
児童クラブ	4	275
その他	17	1340
合計	50	3,295

IV 公民館等業務報告

1 図書館・図書室利用状況

(1) 教育委員会が所管する施設

館名	利用者数	貸出者数	貸出点数	資料点数
全館総計(56館)	1,011,651	532,696	1,720,911	1,313,299
小計(23館)	856,263	452,228	1,511,535	1,092,046
市立図書館	663,810	347,037	1,203,464	807,096
香焼図書館	7,219	5,295	18,436	24,522
東公民館	28,706	15,578	47,888	24,416
西公民館	6,925	3,227	9,403	19,323
南公民館	2,745	825	2,409	9,796
北公民館	80,607	42,055	111,829	33,260
滑石公民館	7,590	5,021	13,255	14,496
三和公民館	20,942	15,179	54,274	58,357
外海公民館	274	222	766	3,075
戸石地区公民館	327	271	786	2,515
日見地区公民館	4,095	2,158	5,641	5,437
茂木地区公民館	2,243	1,103	3,017	6,660
大浦地区公民館	5,164	1,687	3,900	2,918
福田地区公民館	6,115	3,226	8,856	6,457
三重地区公民館	430	416	1,003	3,789
川原地区公民館	672	248	475	3,888
為石地区公民館	1,229	330	983	3,801
黒崎地区公民館	329	234	539	2,372
出津地区公民館	722	512	1,099	1,783
野母崎文化センター	1,786	1,546	3,872	7,859
ヴィラ・オリンピカ伊王島	1,446	519	1,637	14,050
琴海文化センター	2,268	567	1,404	14,247
琴海南部文化センター	10,619	4,972	16,599	21,929

(2) 総合事務所が所管する施設

館名	利用者数	貸出者数	貸出点数	資料点数
小計(28館)	129,717	70,479	187,635	170,672
小島地区ふれあいセンター	3,094	857	2,183	10,758
緑が丘地区ふれあいセンター	4,715	2,992	8,474	10,005
戸町地区ふれあいセンター	5,219	2,509	5,455	7,741
滑石地区ふれあいセンター	19,421	14,759	44,495	23,999
仁田佐古地区ふれあいセンター	4,047	726	1,557	4,378
三川地区ふれあいセンター	1,332	819	1,814	4,792
淵地区ふれあいセンター	4,830	2,857	6,781	1,425
横尾地区ふれあいセンター	1,878	1,426	3,140	2,093
ダイヤモンドふれあいセンター	7,314	4,288	11,510	7,128
小江原地区ふれあいセンター	10,128	6,973	17,877	5,165
桜馬場地区ふれあいセンター	7,667	3,091	6,754	2,895
山里地区ふれあいセンター	8,026	5,022	13,215	9,018
西北・岩屋ふれあいセンター	2,514	1,274	3,529	5,070
橘地区ふれあいセンター	5,760	3,978	11,131	8,387
江平地区ふれあいセンター	9,573	2,925	8,080	5,708
上長崎地区ふれあいセンター	6,584	2,798	6,724	4,686
式見地区ふれあいセンター	2,801	572	1,803	4,856
小ヶ倉地区ふれあいセンター	2,154	1,298	3,387	4,422
木鉢地区ふれあいセンター	2,106	1,424	4,221	4,249
土井首地区ふれあいセンター	4,906	2,833	6,993	8,040
深堀地区ふれあいセンター	2,568	1,106	3,194	8,343
晴海台地区ふれあいセンター	536	239	435	3,399
手熊地区ふれあいセンター	686	221	404	2,858
蚊焼地区ふれあいセンター	865	159	351	2,712
三重地区市民センター	4,361	3,538	10,359	7,372
琴海さざなみ会館	921	424	907	2,941
銭座地区コミュニティセンター	5,480	1,351	2,826	3,331
高島ふれあいセンター	231	20	36	4,901

(3) その他の施設

館名	利用者数	貸出者数	貸出点数	資料点数
小計(5館)	25,671	9,989	21,741	50,581
男女共同参画推進センター アマランス	9,166	1,794	3,114	6,833
原爆資料館	4,367	3,235	7,704	27,730
永井隆記念館	4,279	2,211	5,605	8,943
地球市民ひろば	3,692	1,894	3,620	1,572
もりまちハートセンター	4,167	855	1,698	5,503

2 公民館等情報（令和3年3月現在）

(1)教育委員会が所管する施設

施設名	所在地	電話	図書室を利用できる時間	休館日	返却ポスト
こうやぎ 香焼図書館	香焼町1070-32	(095)871-1438	10時～18時	月・祝※1 毎月25日	○
ひがし 東公民館	矢上町19-1	(095)838-3732	9時～21時	—	○
にし 西公民館	丸尾町5-5	(095)861-5919	9時～17時	日・祝	○
みなみ 南公民館	浪の平町7-19	(095)825-0295	9時～17時	日・祝	○
きた 北公民館	千歳町5-1	(095)845-6820	9時～21時	—	○
なめし 滑石公民館	滑石2丁目1-8	(095)856-3751	9時～17時	日・祝	○
さんわ 三和公民館	布巻町88-1	(095)892-1919	9時～19時(土・日は18時まで)	月・祝※3	○
そとめ 外海公民館	神浦江川町2	(0959)24-0460	9時～17時	火・祝翌日	
といし 戸石地区公民館	戸石町1740-1	(095)830-2937	9時～17時	土・祝※4	
ひみ 日見地区公民館	界2丁目1-19	(095)839-8832	9時～16時30分	月・祝※1	
もぎ 茂木地区公民館	茂木町75-10	(095)836-0200	9時～16時30分	月・祝※1	
おおつら 大浦地区公民館	下町1-13	(095)827-1987	9時～16時30分	月・祝※1	
ふくだ 福田地区公民館	福田本町10	(095)865-0111	9時～17時	日・祝	○
みえ 三重地区公民館	三重町1142-1	(095)850-0142	9時～17時	月・祝※1	
かわら 川原地区公民館	川原町234-5	(095)892-2477	9時～17時	月・祝※3	
ためし 為石地区公民館	為石町2020-2	(095)892-2637	9時～17時	月・祝※3	
かやま 蚊焼地区公民館	蚊焼町3020-1	(095)892-0051	9時～17時	月	
くろさき 黒崎地区公民館	下黒崎町5157-1	(0959)25-0136	9時～17時	火・祝翌日	
しつ 出津地区公民館	西出津町2794-1	(0959)25-0500	9時～17時	火・祝翌日	
のもぎ 野母崎文化センター	野母町555	(095)893-2022	9時～17時	—	○
いおうじま ヴィラ・オリンピカ伊王島	伊王島1丁目甲3272	(095)898-2939	10時～18時30分 (11月から3月は10時～18時)	月 ※2	
きんかい 琴海文化センター	長浦町3777-9	(095)885-2041	9時～17時	—	
きんかいなんぶ 琴海南部文化センター	琴海村松町703-14	(095)884-0376	9時～18時	—	

(2)総合事務所が所管する施設

施設名	所在地	電話	図書室を利用できる時間	休館日	返却ポスト
こしま 小島地区ふれあいセンター	愛宕3丁目10-2	(095)826-7703	9時～16時30分	月	
みどりがおか 緑が丘地区ふれあいセンター	白鳥町3-9	(095)847-9552	9時30分～16時30分	月	
とまち 戸町地区ふれあいセンター	戸町2丁目4-39	(095)878-3079	9時～17時	日	
なめし 滑石地区ふれあいセンター	滑石5丁目5-77	(095)857-7333	9時～17時	月	○
にたさこ 仁田佐古地区ふれあいセンター	稲田町12-14	(095)820-2474	9時～16時30分	月	○
みかわ 三川地区ふれあいセンター	三川町1221-70	(095)848-0029	9時～17時	月	○
ふら 淵地区ふれあいセンター	富士見町6-6	(095)861-1972	9時30分～16時30分	日	○
よこお 横尾地区ふれあいセンター	横尾2丁目15-10	(095)856-6572	9時30分～16時30分	日	
ダイヤランド ダイヤランドふれあいセンター	ダイヤランド4丁目1-1	(095)879-4609	9時～16時30分	月	
こえぼる 小江原地区ふれあいセンター	小江原3丁目20-10	(095)843-1529	9時～17時	月	○

施設名	所在地	電話	図書室を利用できる時間	休館日	返却ポスト
桜馬場地区ふれあいセンター	桜馬場1丁目1-5	(095)828-2044	9時～16時30分	日	○
山里地区ふれあいセンター	高尾町4-10	(095)843-0095	9時30分～16時30分	月	○
西北・岩屋ふれあいセンター	西北町13-13	(095)843-7109	9時～17時	月	○
橘地区ふれあいセンター	かき道2丁目45-20	(095)838-7567	9時～17時	月	○
江平地区ふれあいセンター	岩川町7-1	(095)843-1050	9時～17時	月	○
上長崎地区ふれあいセンター	片淵1丁目13-13	(095)824-9222	9時～17時	月	○
式見地区ふれあいセンター	式見町357	(095)841-1118	9時～17時	月	
小ヶ倉地区ふれあいセンター	小ヶ倉町2丁目21-2	(095)878-3796	9時～16時30分	月	○
木鉢地区ふれあいセンター	木鉢町2丁目228-6	(095)865-4143	9時～17時	月	
土井首地区ふれあいセンター	柳田町45-3	(095)878-8809	9時～17時	月	
深堀地区ふれあいセンター	深堀町5丁目182	(095)871-2387	9時～19時(火・水・木・金) 9時～17時(土・日)	月	
晴海台地区ふれあいセンター	晴海台町41-2	(095)892-2111	9時～17時	月	
手熊地区ふれあいセンター	手熊町1291-1	(095)841-1661	9時～17時	月	
三重地区市民センター	畝刈町28-7	(095)814-1561	9時～19時	月 ※2	
琴海さざなみ会館	琴海形上町1849-4	(095)886-3813	9時～17時	日	
銭座地区コミュニティセンター	宝町9-4	(095)844-2854	9時～17時	日	○
高島ふれあいセンター	高島町1728-1	(095)896-3110	9時～17時	土日祝	

(3) その他の施設

施設名	所在地	電話	図書室を利用できる時間	休館日	返却ポスト
男女共同参画推進センター アマランス	魚の町5-1	(095)826-0018	9時～21時	—	
原爆資料館	平野町7-8	(095)844-1231	9時～17時	月	
永井隆記念館	上野町22-6	(095)844-3496	9時～17時	—	
地球市民ひろば	茂里町2-38	(095)842-3783	9時～20時	—	
もりまちハートセンター	茂里町2-41	(095)842-2525	9時～17時(木は20時まで)	第4日曜	

<休館日>

「祝」は祝日が休館。ただし祝日が毎週の休みに当たるときは、その翌日も休館(※3を除く)

※1 日曜が祝日のときは、日曜は開館し、月・火が休館(※4は土・月が休館)

※2 月曜が祝日のときは、月曜は開館し、火曜が休館

※3 日曜が祝日のときは、日曜は開館し、月曜のみが休館

※4 8月13日～16日は休館

<年末年始>

・12月29日～1月3日は、すべての図書館・図書室が休館

V 資料

1 長崎市図書館協議会委員名簿

(任期:令和2年2月10日から令和4年2月9日まで)

	区 分	氏 名	役 職 名
1	学 校 教 育 関 係 者	松 尾 功 子	長崎市小学校学校図書館部長
2		久 松 美 恵 子	長崎市中学校図書館部長
3	社 会 教 育 関 係 者	吉 良 成 美	長崎市公民館運営審議会委員
4		中 川 雄 二	長崎市社会教育委員会委員
5	家 庭 教 育 の 向 上 に 資 する 活 動 を 行 う 者	相 良 満 枝	長崎・図書館ともの会副会長
6		濱 崎 美 鈴	長崎市PTA連合会 母親部会副部長
7	学 識 経 験 者	会長 田 浦 知 子	活水女子大学国際文化学部准教授
8		浜 口 美 由 紀	長崎純心大学人文学部教授
9		大 平 晃 久	長崎大学人文社会科学域准教授
10	公 募 委 員	前 田 勝 之	

2 条例等

長崎市図書館条例

平成19年3月29日

(設置)

第1条 本市は、市民の教育と文化の発展に寄与するため、図書館を設ける。

(名称及び位置)

第2条 図書館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
長崎市立図書館	長崎市興善町1番1号
長崎市香焼図書館	長崎市香焼町1,070番地32

(事業)

第3条 図書館は、次に掲げる事業を行う。

- (1) 図書その他の資料の収集、整理及び保存に関すること。
- (2) 図書その他の資料の閲覧及び貸出し並びに図書等の調査相談に関すること。
- (3) 読書会、研修会、展示会、映写会等に関すること。
- (4) 読書グループ等の活動の指導及び奨励に関すること。
- (5) その他教育委員会が必要と認める事業

(利用の許可)

第4条 長崎市立図書館(以下「市立図書館」という。)の多目的ホール、ホール、会議室、研修室、スタジオ、編集室若しくはパソコン室(以下「多目的ホール等」という。)を利用しようとする者又は学習室を占有して利用しようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。

2 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、前項の許可(以下「利用の許可」という。)をしない。

- (1) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあるとき。
- (2) 市立図書館の管理上支障があるとき。
- (3) 集団的に又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認めるとき。
- (4) その他教育委員会が適当でないと認めるとき。

3 教育委員会は、市立図書館の管理上必要があると認めるときは、利用の許可について条件を付することができる。

(使用料)

第5条 多目的ホール等の利用の許可を受けた者は、別表第1に定める使用料を納入しなければならない。

2 前項の使用料は、利用の許可の際に納入しなければならない。ただし、市長が特別の理由があると認めるときは、この限りでない。

(駐車料金)

第6条 市立図書館の駐車場(以下単に「駐車場」という。)に自動車を駐車させた者は、自動車の出庫の際に別表第2に定める駐車料金を納入しなければならない。

(駐車料金の不徴収)

第7条 次の各号のいずれかに該当するときは、駐車料金を徴収しない。

- (1) 市立図書館を利用する者の駐車時間が30分以内であるとき。
- (2) 前号のほか、市長が特別の理由があると認めるとき。

(使用料等の減免)

第8条 市長は、特別の理由があると認めるときは、使用料及び駐車料金(以下「使用料等」という。)を減免することができる。

(使用料等の返還)

第9条 既納の使用料等は、返還しない。ただし、市長が特別の理由があると認めるときは、この限りでない。

(特別の設備等)

第10条 多目的ホール等の利用の許可を受けた者は、教育委員会の許可を受けて特別の設備をすることができる。

第11条 教育委員会は、市立図書館の管理上必要があると認めるときは、多目的ホール等の利用の許可を受けた者に対し、必要な設備をすることを命ずることができる。

(権利の譲渡等の禁止)

第12条 利用の許可を受けた者(以下「利用者」という。)は、その権利を他人に譲渡し、又は転貸してはならない。

(利用目的以外の利用の禁止)

第13条 利用者は、許可された利用目的以外に多目的ホール等又は学習室を利用してはならない。

(利用の許可の取消し等)

第14条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、利用の許可を取り消し、又は利用を停止し、若しくは制限することができる。

- (1) 偽りその他不正の手段により利用の許可を受けたとき。
- (2) 利用の許可の条件に違反したとき。
- (3) この条例又はこの条例に基づく規則に違反したとき。

2 前項の規定による処分によつて利用者に損害が生じることがあつても、市は、その責めを負わない。

(原状回復)

第15条 利用者は、多目的ホール等又は学習室の利用を終わつたとき、又はその利用を取り消されたときは、直ちに係員の指示に従い、その利用の場所を原状に復さなければならない。

2 利用者が前項に規定する義務を履行しないときは、市長が代わつて行い、その費用を利用者から徴収する。

(入館の制限)

第16条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する者に対して、図書館への入館を拒み、又は退館を命ずることができる。

- (1) 他人に危害を及ぼし、又は他人に迷惑になる物品若しくは動物の類を携帯する者
- (2) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認められる者
- (3) 図書館の管理上支障があると認められる者
- (4) その他教育委員会が適当でないとして認める者

(損害賠償)

第17条 図書館の建物、設備、図書その他の資料等を汚損し、毀損し、又は滅失させた者は、市長の定めるところにより、その損害を賠償しなければならない。ただし、市長がやむを得ない理由があると認めるときは、この限りでない。

(職員)

第18条 図書館に館長その他必要な職員を置く。

(図書館協議会の設置)

第19条 図書館法(昭和25年法律第118号)第14条第1項の規定に基づき、図書館に長崎市図書館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

(協議会の組織)

第20条 協議会は、委員10人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のいずれかのうちから教育委員会が委嘱する。

- (1) 学校教育の関係者
- (2) 社会教育の関係者
- (3) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- (4) 学識経験のある者
- (5) 市民

3 教育委員会は、前項第5号に掲げる委員の選任に当たっては、公募の方法により、これを行うものとする。

(委員の任期)

第21条 委員の任期は、2年とし、再任されることを妨げない。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 前条第2項第1号から第3号までに掲げる者のうちから委嘱された委員が、それぞれ同項の相当規定に該当する者でなくなつたときは、前項に定める任期中であつても、当該委員の委嘱は解かれたものとする。

3 第1項本文の規定にかかわらず、委員の任期については、委嘱の際現に委員である者の任期满了の日を勘案し、必要があると認めるときは、2年を超えない期間とすることができる。

(協議会の会長)

第22条 協議会に会長を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 会長に事故があるときは、会長があらかじめ指名する委員が、その職務を代理する。

(協議会の会議)

第23条 協議会の会議は、会長が招集し、その議長となる。

2 協議会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。

3 協議会の議事は、出席した委員の過半数をもつて決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(関係人の出席)

第24条 協議会は、必要があると認めるときは、関係人の出席を求め、その意見を聴くことができる。

(協議会の庶務)

第25条 協議会の庶務は、市立図書館において処理する。

(委任)

第26条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。ただし、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮つて定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成20年1月5日から施行する。

(準備行為)

2 多目的ホール等又は学習室を利用させるために、必要な手続その他の行為は、この条例の施行前においても行うことができる。

附 則 (平成24年3月22日条例第7号)

(施行期日)

1 この条例は、平成24年4月1日から施行する。ただし、第17条の改正規定は、公布の日から施行する。

(委員の任期の特例)

2 この条例の施行の日以後最初に委嘱される改正後の第20条第2項第5号に掲げる委員の任期は、改正後の第21条の規定にかかわらず、平成26年2月9日までとする。

(準備行為)

3 公募の方法による委員の選任に関し必要な手続は、この条例の施行前においても行うことができる。

附 則 (平成25年12月25日条例第47号)

(施行期日)

1 この条例は、平成26年4月1日から施行する。

(長崎市文化ホール条例等の一部改正に伴う経過措置)

2 この条例による改正後の次に掲げる条例の規定は、この条例の施行の日以後に利用の許可を受ける者の使用料について適用し、同日前に利用の許可を受けた者の使用料については、なお従前の例による。

(1)から(6)まで 略

(7) 長崎市図書館条例別表第1

附 則(平成29年3月23日条例第13号)抄

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の際現にこの条例による改正前のそれぞれの条例の相当規定により委嘱され、又は任命された委員等は、この条例による改正後のそれぞれの条例の相当規定により委嘱され、又は任命された委員等とみなす。

附 則(平成31年3月29日条例第4号)抄

(施行期日)

1 この条例は、平成31年10月1日から施行する。

(使用料に関する経過措置)

3 第1条から第5条までの規定による改正後の次に掲げる条例の規定は、施行日以後に利用の許可を受ける者の使用料について適用し、施行日前に利用の許可を受けた者の使用料については、なお従前の例による。

(1)から(3)まで 略

(4) 長崎市図書館条例

附 則(令和元年9月27日条例第64号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(令和元年12月26日条例第82号)

この条例は、令和2年3月1日から施行する。

長崎市図書館条例施行規則

平成19年12月20日

(趣旨)

第1条 この規則は、長崎市図書館条例(平成19年長崎市条例第4号。以下「条例」という。)の施行について必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 長崎市立図書館(以下「市立図書館」という。)の開館時間は、午前10時から午後8時まで(条例第4条第1項に規定する多目的ホール等(以下単に「多目的ホール等」という。)にあつては、午前10時から午後9時まで)、長崎市香焼図書館(以下「香焼図書館」という。)の開館時間は午前10時から午後6時までとする。ただし、教育委員会が必要があると認めるときは、開館時間を変更することができる。

(休館日)

第3条 市立図書館及び香焼図書館の休館日は、次のとおりとする。

(1) 市立図書館

ア 毎週火曜日

イ 1月1日から同月4日まで及び12月29日から同月31日まで

ウ 特別整理期間(毎年5日以内で教育委員会が定める日)

(2) 香焼図書館

ア 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下「休日」という。)

イ 毎週月曜日(その日が休日に当たるときは、その休日以後最初の休日でない日)

ウ 1月2日及び同月3日並びに12月29日から同月31日まで

エ 蔵書整理日(毎月25日。ただし、当日がアからウまでの休館日に当たるときは、その休館日以後最初の休館日でない日)

オ 特別整理期間(毎年10日以内で教育委員会が定める日)

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会が必要があると認めるときは、休館日に開館し、又は開館日に休館することができる。

(入館者の守るべき事項)

第4条 入館者は、係員の指示に従うほか、次に掲げる事項を守らなければならない。

(1) 館内で喫煙しないこと。

(2) 所定の場所以外において飲食しないこと。

(3) 他人の迷惑になるような行為をしないこと。

(4) 所定の場所以外に出入りしないこと。

(5) 許可なくして備品等を使用し、又は物品を販売し、若しくは展示しないこと。

(6) 建物、附属設備又は図書館資料(図書館が保有する図書及びその他の資料をいう。以下同じ。)を汚損し、毀損し、又は滅失したときは、直ちに教育委員会に報告すること。

(7) 前各号のほか教育委員会が管理上必要があると認める事項

(館内利用)

第5条 図書館資料を館内で利用しようとする者は、所定の場所で利用しなければならない。

(図書館資料の複写)

第6条 図書館資料の複写を受けようとする者は、複写申込書(第1号様式)を教育委員会に提出しなければならない。

2 図書館資料の複写に関し必要な事項は、教育長が別に定める。

(インターネットへの接続を目的としたパソコン等の利用の申込み)

第7条 インターネットへの接続を目的としたパーソナル・コンピュータ及びインターネット端末装置類を利用しようとする者は、あらかじめ、教育委員会に申し込まなければならない。

(学習室の利用)

第8条 条例第4条第1項に規定する学習室(以下単に「学習室」という。)の占用による利用をできる者は、市立図書館の図書館資料を用いて学習、調査又は研究を行う5人から16人までの団体とする。

2 学習室の占用による利用をできる時間は、午前10時から正午まで、正午から午後2時まで、午後2時から午後4時まで、午後4時から午後6時まで及び午後6時から午後8時までを一の単位とし、連続して使用できないものとする。ただし、その利用時間の次の時間帯を利用しようとする者がいない場合に於ては、連続して利用することができる。

(利用許可の申請)

第9条 条例第4条第1項の規定により多目的ホール等の利用又は学習室の占用による利用の許可を受けようとする者は、長崎市立図書館利用許可申請書(第2号様式)を、次の各号に掲げる施設の区分に応じ、当該各号に定める期間内に教育委員会に提出しなければならない。ただし、教育委員会が特に必要があると認めるときは、この限りでない。

(1) 多目的ホール 利用日の6月前に当たる日の属する月の初日から利用日の2月前に当たる日まで

(2) ホール、会議室、研修室、スタジオ、編集室、パソコン室又は学習室 利用日の2月前に当たる日の属する月の初日(前号の施設と併せて利用するときは、同号の施設の利用の許可を申請した日)から利用日の前日まで

(利用許可証の交付)

第10条 教育委員会は、多目的ホール等の利用又は学習室の占用による利用を許可したときは、長崎市立図書館利用許可証(第3号様式)を交付するものとする。

(利用の変更の手続)

第11条 多目的ホール等の利用又は学習室の占用による利用の許可を受けた者(以下「利用者」という。)は、利用の許可を受けた事項を変更しようとするときは、長崎市立図書館利用変更申請書(第4号様式)を教育委員会に提出しなければならない。

2 教育委員会は前項の申請がやむを得ないと認めるときは、長崎市立図書館利用変更許可証(第5号様式)を交付するものとする。

(利用の取消の手続)

第12条 利用者は、多目的ホール等の利用又は学習室の占用による利用を取り消そうとするときは、長崎市立図書館利用取消届(第6号様式)を教育委員会に提出しなければならない。

(駐車場の使用手続)

第13条 市立図書館の駐車場に自動車を駐車させようとする者は、入庫の際に駐車整理券(第7号様式)の交付を受け、出庫の際に当該駐車整理券を駐車料金精算機に挿入し、又は係員に提出しなければならない。

2 条例第7条第1号に規定する駐車場の使用をしようとする者は、教育委員会の指定する場所において、駐車整理券を提出し、その手続を受けるものとする。

(利用時間超過の使用料)

第14条 条例別表第1の備考2に規定する利用時間を超過して利用する場合の使用料は、超過1時間につき、同表午前10時から正午までの欄に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

(附属設備の使用料)

第15条 条例別表第1の備考4に規定する附属設備の使用料は、別表のとおりとする。

(超過時間の計算)

第16条 利用時間を超過して利用する場合において、その時間が30分未満であるとき、又はその時間に30分未満の端数があるときは、その時間又はその端数時間は切り捨て、その時間が30分以上であるとき、又はその時間に30分以上1時間未満の端数があるときは、その時間又はその端数時間は1時間として計算する。

(使用料の端数計算)

第17条 使用料を算定する場合において、使用料に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てるものとする。

(使用料の納入)

第18条 条例第5条第2項ただし書の規定により、利用時間を超過して利用した場合の使用料及び附属設備の使用料の納入期限は、利用の終了の際とする。

(駐車場における免責)

第19条 市長は、市立図書館の駐車場内に駐車中の自動車の天災、その他不可抗力による滅失又は損傷については、その損害につき賠償の責を負わない。

(利用者の守るべき事項)

第20条 利用者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

- (1) 入場券その他これに類するものを発行するときは、多目的ホール又はホールの収容定員を限度とすること。
- (2) 所定の場所以外において火気を使用しないこと。
- (3) 前2号のほか教育委員会が管理上必要があると認める事項

(人員の配置)

第21条 教育委員会は、必要があると認めるときは、利用者に対し、秩序維持に必要な人員の配置を命ずることができる。

(職員の立入り)

第22条 教育委員会は、市立図書館の管理のため必要があると認めるときは、係員をして、利用中の場所に立ち入らせることができる。

(利用後の点検)

第23条 利用者は、多目的ホール等の利用又は学習室の占有による利用を終わったときは、係員に申し出て、その点検を受けなければならない。

(館外貸出しを受けることができる個人又は団体)

第24条 個人貸出し(個人への図書館資料(電子書籍(電磁的記録(電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によっては認識することができない方式で作られた記録をいう。))によって作成された図書館資料のうち、インターネットにより利用が可能なものをいう。以下同じ。))を含む。第32条第1項第1号アにおいて同じ。))の館外貸出しをいう。ただし、第3項に規定する郵送貸出しを除く。以下同じ。))を受けることができる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- (1) 市内に住所を有する者
- (2) 市内に存する事務所に勤務する者
- (3) 市内に存する学校に在学する者
- (4) その他教育委員会が適当と認める者

2 団体貸出し(団体への図書館資料の館外貸出しをいう。以下同じ。))を受けることができる団体は、次の各号のいずれかに該当する団体とする。

- (1) 市内の地域団体
- (2) 市内の職場団体
- (3) 市内の社会教育団体
- (4) その他教育委員会が適当と認める団体

3 第1項第1号の規定に該当する個人のうち、身体障害等教育委員会が別に定める事由に該当し、来館することが困難である者は、郵送により行う図書館資料の館外貸出し(以下「郵送貸出し」という。)を受けることができる。ただし、郵送貸出しは、市立図書館においてのみ、これを行うものとする。

(登録の申請等)

第25条 個人貸出しを受けようとする者は、個人貸出利用登録申請書(第8号様式)を、団体貸出しを受けようとする団体は、団体貸出利用登録申請書(第9号様式)を、郵送貸出しを受けようとする者は、郵送貸出利用登録申請書(第10号様式)を教育委員会に提出し、登録を受けなければならない。

2 教育委員会は、前項の規定による個人貸出しの利用の登録をした個人(以下「登録個人」という。)又は団体貸出しの利用の登録をした団体(以下「登録団体」という。)に対して、図書貸出券(第11号様式)を交付するものとする。

3 教育委員会は、郵送貸出しの登録者に対して、登録が完了したときは、その旨を通知しなければならない。

4 第1項の登録に係る事項について変更があつたときは、登録個人又は登録団体は、直ちにその旨を教育委員会に届け出なければならない。

(図書貸出券の有効期限等)

第26条 登録個人に交付した図書貸出券は、登録個人が第24条第1項に規定する館外貸出しを受けることができる個人の要件(以下「個人要件」という。)に該当しなくなつたとき、又はその交付の日の後のその者の3回目の誕生日から起算して2月を経過する日をもつて、その効力を失う。

2 前項の規定にかかわらず、引き続き第24条第1項に該当する個人であると教育委員会が認めるときは、図書貸出券の個人要件又はその期限の更新を妨げない。

3 登録団体に交付した図書貸出券は、登録団体が第24条第2項に規定する館外貸出しを受けることができる団体の要件に該当しなくなつたとき、又はその交付の日から1年経過したときは、その効力を失う。

4 前項の規定にかかわらず、引き続き第24条第2項に該当する団体であると教育委員会が認めるときは、その期限の更新を妨げない。ただし、その場合にあつては、1年を単位として更新するものとする。

5 郵送貸出しの登録者に交付した図書貸出券は、登録者が第24条第3項の規定に該当しなくなつたときは、その効力を失う。

6 第2項又は第4項の規定によりその期限を更新する場合にあつては、登録個人又は登録団体は、その期限の2月前の日からその期限の日までの間に、更新の手続を行わなければならない。

7 誕生日が2月29日である登録個人における第1項及び第2項の規定の適用については、その者のうるう年以外の年における誕生日は2月28日であるものとみなす。

(図書貸出券の紛失届等)

第27条 図書貸出券を紛失したときは、直ちに教育委員会に届け出なければならない。

2 前項の届け出をした登録個人又は登録団体は、図書貸出券の再交付を受けることができる。

(図書貸出券の譲渡等の禁止)

第28条 図書貸出券は、これを他人に譲渡し、又は貸与してはならない。

(貸出しの手続)

第29条 登録個人又は登録団体は、図書館資料の館外貸出しを受けようとするときは、図書貸出券を提示しなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、図書貸出券を所持していなかつたため、その提示ができないときは、館外貸出しを受けようとする者は、無券貸出申込書(第12号様式)を教育委員会に提出し、館外貸出しを受けることができる。この場合においては、館外貸出しを受けようとする者が登録個人又は登録団体であることを、教育委員会が確認することができる場合に限るものとする。

3 図書館資料の郵送貸出しを受けようとするときは、郵送貸出申込書(第13号様式)を郵送により提出しなければならない。

4 電子書籍の貸出し手続については、教育委員会が別に定める。

(転貸の禁止)

第30条 貸出しを受けた図書館資料は、これを他人に転貸してはならない。

(貸出しの制限)

第31条 次の各号のいずれかに該当する図書館資料は、貸出しをしない。ただし、教育委員会が特に必要があると認めるときは、この限りでない。

(1) 新聞

(2) 雑誌の最新号

(3) その他教育委員会が指定するもの

(貸出数及び貸出期間)

第32条 図書館資料の貸出数及び貸出期間は、次のとおりとする。

(1) 個人貸出し及び郵送貸出し

ア 図書館資料のうち視聴覚資料を除くものの貸出数は、1人につき10点以内(電子書籍については、2点以内)とし、貸出期間は、2週間以内とする。

イ 図書館資料のうち視聴覚資料の貸出数は、1人につき2点以内とし、貸出期間は、2週間以内とする。

ウ 視覚障害者の利用に供するため作成された図書館資料のうち、点字図書の貸出数は1人につき5点以内、録音資料の貸出数は1人につき3点以内とし、それらの貸出期間は、4週間以内とする。

(2) 団体貸出し

図書館資料の貸出数は、300点以内とし、貸出期間は、2月間以内とする。

2 個人貸出しの貸出期間の延長は、貸出期間内に申し出のあつた場合において、教育委員会が必要があると認めるときに限り、当該申し出のあつた日から2週間までを限度に行うことができる。

3 前2項の規定にかかわらず、教育委員会が必要があると認めるときは、貸出数及び貸出期間を別に指定することができる。

(貸出停止及び登録抹消)

第33条 教育委員会は、貸出期間経過後なお図書館資料を返納しない登録者又は登録団体に対して、一定の期間貸出しを停止し、又は登録を抹消することができる。

(団体貸出しにかかる管理責任)

第34条 登録団体の責任者は、団体貸出しを受けた図書館資料の管理について責任を負わなければならない。

(図書館資料の寄贈等)

第35条 教育委員会は、市立図書館に図書その他の資料の寄贈又は寄託を受けることができる。

(図書館資料の寄託の申請)

第36条 市立図書館に図書その他の資料の寄託をしようとする者は、図書館資料寄託申請書(第14号様式)を教育委員会に提出しなければならない。

2 教育委員会は、図書館資料の寄託を承認したときは、図書館資料受託証(第15号様式)を交付するものとする。

(図書館資料受託証の再交付)

第37条 図書館資料受託証を破損し、汚損し、又は紛失した者は、速やかに再交付を申請しなければならない。

(寄託を受けた資料の保管)

第38条 寄託を受けた図書その他の資料は、図書館資料と同じ注意をもつて保管するものとする。

2 寄託を受けた図書その他の資料は、寄託の申請を行つた者の承諾を得なければ複写をすることができない。
(寄託を受けた資料の返還)

第39条 寄託を受けた図書その他の資料は、寄託の期間内であつても寄託の申請を行つた者の申し出又は
市立図書館の都合によつて返還することができる。

2 寄託を受けた図書その他の資料は、図書館資料受託証と引換えに返還する。
(図書その他の資料の寄贈)

第40条 市立図書館に図書その他の資料を寄贈しようとする者は、図書館資料寄贈申込書(第16号様式)を
教育委員会に提出しなければならない。

2 教育委員会は、前項の図書館資料寄贈申込書の提出があつたときは、その内容を審査し、受入れの可否を決定する
ものとする。

(視聴覚教具等の貸出し)

第41条 市立図書館は、学校教育又は社会教育における学習活動及び研修活動を目的とする場合に限り、視聴覚教具
及び教材(次項において「視聴覚教具等」という。)を貸し出すことができる。

2 視聴覚教具等の貸出しに関し必要な事項は、教育長が別に定める。

(委任)

第42条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、教育長が定める。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、平成20年1月5日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行前に改正前の長崎市図書館条例施行規則の規定によりなされた複写等の許可その他の行為は、
改正後長崎市図書館条例施行規則の相当規定によりなされたものとみなす。

(準備行為)

3 多目的ホール等又は学習室を利用させるために、必要な手続その他の行為は、この規則の施行前においても
行うことができる。

附 則(平成20年3月24日教育委員会規則第5号)

(施行期日)

1 この規則は、公布の日から施行する。

(経過措置)

2 改正前の長崎市図書館条例施行規則に定める様式による用紙は、当分の間所要の調整をして使用することが
できる。

附 則(平成21年3月27日教育委員会規則第6号)

この規則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則(平成26年2月10日教育委員会規則第4号)抄

(施行期日)

1 この規則は、平成26年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則による改正後の次に掲げる規則の規定は、この規則の施行の日以後に利用の許可を受ける者の使用料に
ついて適用し、同日前に利用の許可を受けた者の使用料については、なお従前の例による。

(1)から(5)まで 略

(6) 長崎市図書館条例施行規則別表

附 則(平成29年3月28日教育委員会規則第10号)

この規則は、平成29年4月1日から施行する。

附 則(令和元年7月23日教育委員会規則第8号)抄

(施行期日)

1 この規則は、令和元年10月1日から施行する。

(使用料に関する経過措置)

3 この規則による改正後の次に掲げる規則の規定は、施行日以後に利用の許可を受ける者の使用料について適用し、施行日前に利用の許可を受けた者の使用料については、なお従前の例による。

(1)及び(2) 略

(3) 長崎市図書館条例施行規則別表

(様式に関する経過措置)

4 この規則による改正前の長崎市図書館条例施行規則に定める様式による用紙は、当分の間所要の調整をして使用することができる。

(施行期日)

1 この規則は、令和3年3月27日から施行する。

長崎市立図書館年報 令和2年度

発行日 令和 3年 9月

編集・発行 長崎市立図書館

〒850-0032 長崎市興善町1番1号

電話 095-829-4946

FAX 095-829-4948

Eメール info@lib.city.nagasaki.nagasaki.jp

ホームページ <http://lib.city.nagasaki.nagasaki.jp/>